大正九年十月二十四日第三種郵便物認可　昭和十二年三月十七日　新京日日新聞　（水曜日）　第五千八十號　（一）

夕刊　三月十六日

本紙一部五錢　一ケ月壹圓
定價（郵税一ケ月拾五錢）
廣告料金（普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢）
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話（編輯局專用（3）三三二五　營業局專用（3）三三〇〇）
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

秩父宮、同妃兩殿下　御出發日御豫定

空に陸に御奉送申上ぐ

【東京國通】英國皇帝、皇后兩陛下戴冠式に御參列の秩父御名代宮、同妃兩殿下には、いよいよ十八日東京御出發、カナダ、米國御經由の上遠く英京へ輝かしき御首途につかせられる

當日兩殿下には午後一時頃御同列の自動車にて今村別當以下の自動車一臺を随へさせられ表町御殿御出門、同廿分頃東京驛御着遊ばされる、東京驛にては牡丹間において奉送の各大、公使

林首相以下前官禮遇以上の文武顯官等に賜謁の上三陛下の勅使、御使はじめ各皇族殿下に御對面、御送別の御言葉をうけさせられ、それより近藤新橋運輸事務所長の御先導にて第三プラットホームに向はせられ御召の臨時列車に御乘車、午後一時四十五分東京驛發、同二時半横濱港驛御着、兩殿下には直ちに四號岩壁より平安丸に御乘船、船中にて三陛下の勅使、御使、高松宮、同妃兩殿下をはじめ奉り御見送りの各直宮様と御驩談遊ばされ、食堂にて御別盃あり、御召船は午後三時横濱港出帆、一路バンクーバーに向ふが、兩殿下にはAデッキに立たせられ奉送に答へさせられ各皇族方と五彩のテープを交させられると承る

この日一般奉送のほか海からは横須賀鎭守府第三驅逐隊司令伏見宮博義王殿下の率ひ給ふ潮風、灘風、夕風の三驅逐艦が東京灣口まで御召船を奉送、空から飛行機二十臺が奉送飛行を行ふ豫定である

ソ聯通商部神戸支部　廿日閉鎖に決定

殘るは東京本部と大連支部　通商關係に大支障

【神戸國通】かねて閉鎖を傳へられたソ聯通商部神戸支部は、いよいよ來る廿日閉鎖に決定、同部代表シャピー・エム・ブラーギン氏は東京代表部に引揚げることになつた、この結果ソ聯通商代表部は東京本部ならびに大連支部の二ケ所となり、今後神戸よりの對ソ輸出品は原産地證明を東京通商代表部に申請するほかなく日ソ通商關係に多大の支障を來すべきものと豫想される

安丸に十五日朝神戸港で積込みを終へた

今回も前同様一千六百七十萬圓でこれが百卅一個の白木の箱に納められた金塊は十五日朝トラック十臺で大阪造幣局より神戸まで送られ第三突堤繋留中の平安丸のストロングルームに納められたものである

理部長）貞弘重進
特別融通整理部長屬託

理事　廣瀨愛雄
發行局長（京都支店長）中山豐

邦人採貝船遭難

【東京國通】濠洲の近海でしろてふ貝、くろてふ貝等を採取中の日本採貝船三十隻が暴風雨に遭遇、行方不明となつた旨の電報が十五日午前外務省に達した、シドニーの若松總領事の發電によれば、右採貝船は約三十隻、乘組員二百七十名、濠洲船二十隻、乘組員八十名でダウーインの東方二百五十浬のグールバーン附近に出漁中であつたが、去る十日以來の暴風雨に遭遇したものでその安否は頗る憂慮されてゐる

驅逐艦「滿潮」進水

【大阪國通】無條約時代の海の護りに參加する驅逐艦「滿潮」はかねて大阪市藤永田造船所において建造中であつたが、十五日午前八時加藤呉鎭守府長官、本田舞鶴海軍工廠長はじめ軍民學生等一千餘名參列の下に盛大に進水式を擧行した、「滿潮」の威容は排水量一千五百噸、速力三十四節、大砲十二、七糎砲六門、發射管八門、探照燈二基

澤田參事官　北滿視察日程

澤田大使館參事官は吉田書記官、橋丸書記生を帶同、濱州線沿線一帶日滿各機關への新任挨拶ならびに視察のため十六日午前八時二十五分新京出發の豫定である、十六、十七日齊々哈爾、十八、十九日海拉爾、十九、二十日滿洲里にそれぞれ滯在、日本人進出狀況、北滿經濟開發狀況、國境方面狀況をつぶさに視察の豫定である

國都建設記念式典準備委員會

國都建設記念式典準備委員會第一次參與、委員會議は三月十五日午前十時より國務院講堂において神吉委員長以下各參與、委員參集の下に開催された、會議は發議より今日にいたる經過報告、閣議の經過報告ありたる後、指令案、國都建設記念式典準備委員會事務分掌規程ほか二件の議案は委員會附託となり、次いで
一、企畫各案の内容說明
二、式典準備方針並に實施要領
の說明あり各參與および委員より夫々意見あり、引き續委員會を開き細目具體案の審議を行つた

私設鐵道補助法　四月上旬頃發布

本年度補助額日滿で廿七萬圓

滿洲國私設鐵道の總粁數は既設二百余粁に過ぎず國有鐵道の驚威的建設に較べて微々たるものであるが、鐵道を培養する各種企業中特に沿線經濟地點に達する地方的交通機關の整備は
一、國有鐵道の經濟深化
二、土地經營及産業施設の助成
三、大量移民の實施及び附帶實業の物資創造
の見地より各機關で提唱されてゐるが、滿洲國では私設鐵道助長策として私設鐵道會社に對し補助金を交付することゝなり、四月上旬私設鐵道補助法を發布することになつた即ち私設鐵道建設獎勵を計り民間投資の誘致は政府の保證を必要とし、企業資本は大川根津、野口財閥等鐵道投資者の進出に俟つもの多く相當有利の補助を必要とするので補助法案の内容に就いては目下考究中であるが、拂込資本金に對し年六分、十ケ年繼續交付に決定するものとみられるなほ本年度補助金額は滿洲國滿鐵各廿七萬圓に決定してゐるが、補助法實施に依つて今後の内地資本家の進出と私設鐵道普及が期待されてゐる

日銀人事異動

【東京國通】池田日銀總裁はその就任以來同行の刷新について檢討しつゝあつたが、まづその職制改革を行ふべくさきに大藏省より日銀條令の關係條項改正案を幹事會に提示したが、その成立施行に先立ち現行の事務職制の更改を企圖し、現在の文書局の職掌を分ちて兌換券關係のために特に發行局を、又現在の秘書室の職制を分ちて人事局を各々新設するに決定、そのため十五日これに伴ふ人事異動を發表した（括弧内は舊職名）

人事部長（特別融通整

歐洲各國の空軍力

＝米航空協會發表＝

【ワシントン十四日發國通】アメリカ航空協會は十四日ヨーロッパ各國の空軍力に關し次の如き興味ある報告を發表した

現在ソ聯は七千五百臺、ドイツ五千五百臺、イタリー五千臺、フランスは四千臺、イギリスは三千五百臺の戰鬪機をもつてゐるが、以上の諸國は今年中にそれぞれ四千臺の軍用飛行機を製作するものと豫想されてゐる、ヨーロッパ諸國の空軍はやゝ舊式であるがドイツイタリー兩國の飛行機は一般にフランス、ソ聯、イギリスの三ケ國に比較すると近代的で、ドイツ、イタリー兩國は更に空軍擴張計畫を着行してゐる

第二次金現送　平安丸に積込む

【東京國通】結城財政の劃期的爲替政策として注目を惹いてゐる對米金塊現送は突如第二回を行はれることになり、秩父御名代宮兩殿下御乘船の平

滿鐵卅周年記念

勤續、功勞社員百六十名を表彰

創業三十周年を記念する滿鐵の記念式は大連本社を始め沿線各地で盛大壯嚴に擧行されるが、本社における三十周年彰式は記念式に引續き行はれる筈である、晴れの式場で表彰の光榮に浴する社員は約百二十名の十年勤續社員を始め左の如く學術研究考案によつて社業を裨益し、また一般社員の模範となるべき篤行社員並びに社會的に貢獻した奇特な功勞ある社員等で合計約四十名に達し、何れも記念賞品が授與される筈である

一、模範篤行社員
一、奇特功勞社員
一、發明考案を完成し社業に貢獻あつた社員（但し既往において表彰を受けたる者）
一、右同じ（新に發明考案をなせる者）
一、三十年勤續社員
一、その他功勞社員、なほ

社員會の建議によるなほ社員會の建議による功績章、略章は當日これ等表彰社員並びに既往の表彰社員に授與せられることゝなつてゐる

滿鐵重役會

滿鐵では十五日松岡、大村正副總裁以下郡山、阪谷兩理事奥村、世良産業部兩次長、佐藤文書課長、伊藤支那駐屯軍顧問等出席して重役會議を開き、伊藤顧問より北支經濟事情特に北支の交通政策について報告があつた

特許發明局

出願、特許、登錄件數

―二月末調査―

特許發明局における二月中出願件數ならびに特許、登錄件數およびその二月までの累計は左の如くである

このうち特許および意匠は昨年六月から出願受付を開始せるものであり、商標は舊商標局時代からの累計である

△特許出願件數

國籍別	二月中	累計
滿洲國人	一	一九
日本人	一七	四、九〇三
其他外國人	八三	一、四九九
計	五〇二	六、四一〇

△特許件數

國籍別	二月中	累計
滿洲國人	一	一
日本人	二六	九三
其他外國人	三一	三七六
計	三七	一、二九〇

△意匠登錄出願件數

國籍別	二月中	累計
滿洲國人	一	二
日本人	五五	八五四
其他外國人	一	三三
計	五八	八八七

△意匠登錄件數

國籍別	二月中	累計
滿洲國人	一	一
日本人	三	一七七
其他外國人	一	一
計	三	一七七

△商標登錄出願件數

國籍別	二月中	累計
滿洲國人	一三	七二一
日本人	一〇七	一六、二二三
其他外國人	一六	四、三一三
計	一三六	二一、八〇二

△商標登錄件數

國籍別	二月中	累計
滿洲國人	八	三七〇
日本人	一二六	一三、一二七
其他外國人	六六	三、六〇五
計	二〇〇	一六、〇〇〇

特務科長會議

民政部では法權撤廢に伴ふ全滿特務警察の強化を計るため四月一日より二日間全滿特務科長會議を開催して、情報蒐集網の整備、出版映畫檢閲に關する事項を協議することになつた

財務科長懇談

本年度より新規實施された省地方費の移管、及び五ケ年計畫に基づく地方經濟の開發に必要とする産業資金對策等に關し中央と地方との連絡を計るため十六日午前十時より民政部會議室にて全滿財務科長懇談會を開催した、本部側より大津司長、星子財務、竹内總務、管文書、津末人事、各科長、東、村田各事務官等出席して各財務科長との間に種々協議を重ねた

滿洲觀光聯盟　創立總會

新京、奉天、吉林、安東、大連、旅順の全滿各地觀光協會を打つて一丸として設立計畫を進めてゐる滿洲觀光聯盟ではいよいよ諸般の準備も整つたので、來る二十四日午前十時より總局第三階會議室において創立總會を開催、滿洲國政府、關東軍、大使館、滿鐵ビューローならびに各地觀光協會代表者參集、正式に滿洲觀光聯盟を結成各地觀光協會提出の本年度觀光計畫案の檢討を行ひ全滿運行機關を統制して積極的に滿洲觀光施設の充實と觀光滿洲の宣傳に乘出すことゝなつた

滿洲計器總會

滿洲計器股份有限公司では十五日午後二時より記念公會堂で臨時株主總會を開催、康德三年七月一日より十月二十二日、すなはち解散當日までの決算報告並びに清算事務經過の報告あり、株主の承認を得て散會した

經濟研究會を　商店協會注視

新京商議では來る四月から在京經濟界の權威をもつて經濟研究會を組織し諸種の經濟問題を研究審議し現在の合理化委員會を一層強化し實行に移す計畫を進めてゐるが一部では商店協會等も當然解消され合理化委員會に統合されるのではないかとの觀測も行はれてゐるが、新京商店協會では本部である關係上統合されるとなれば全滿に及ぼす影響も相等甚大なるものと豫想され慎重なる態度を持し成行を注視してゐる

人事往來

着京

▲内藤敏男氏（官吏）十五日來京ヤマトホテル
▲木村正男氏（滿鐵）同
▲松井常三郎氏（鑛業）同
▲二村勝氏（會社員）同
▲廣木精逸氏（同）同
▲川喜多長政氏（東和商事社長）同
▲熊谷久虎氏（映畫監督）同
▲湯井勇三氏（銀行員）同
▲五十子卷三氏（實業部農務司長）同
▲武田胤雄氏（滿鐵學務課長）同
▲百野伊之助氏（同盟通信）同向陽ホテル
▲石渡常元氏（商）同
▲佐藤拓四郎氏（官吏）同
▲白木喬一氏（同）同
▲小津利一氏（大林組）同滿蒙旅館
▲鈴木伊八氏（官吏）同
▲柏田忠一氏（辯護士）同
▲中島誠氏（官吏）同
▲笠原秀彦氏（間組）同太陽ホテル
▲中根信愛氏（滿鐵）同
▲森耕一氏（自動車業）同大和新館
▲橋詰一郎氏（同）同
▲金澤重彥氏（石油商）同
▲吉川正夫氏（會社員）同國都ホテル
▲井上喬元氏（冀東政府參議）同
▲野村虎雄氏（明電舍）同
▲石田祐治氏（農業）同
▲藤木薰氏（三和ゴム）同
▲古川正治氏（官吏）同逢萊ホテル
▲西尾榮太郎氏（同）同
▲並河末雄氏（商）同

出發

▲柳町精氏　十五日發奉天へ
▲鳥居重夫氏　同
▲宮澤惟重氏　同
▲福部章氏　同吉林へ
▲高口満氏　同
▲織田金吾氏　同ハルビンへ
▲古垣内森一氏　同鞍山へ
▲三谷義登氏　同奉天へ
▲松尾四郎氏　同
▲林周介氏　同
▲見上正平氏　同大連へ
▲宮脇幸信氏　同
▲安東濱次氏　同
▲大和大弐氏　同チチハルへ
▲空閑德平氏　同吉林へ
▲姉川信義氏　同奉天へ
▲神田孝一氏　同
▲廣瀨英太郎氏　同
▲山本滋雄氏　同
▲小田武夫氏　同
▲安藤瑞治氏　同天津へ
▲杉田多造氏　同
▲油井文太郎氏　同ハルビンへ
▲眞井鶴吉氏　同奉天へ
▲柴崎貞藏氏　同
▲森田康太郎氏　同大連へ
▲國米正秀氏　同奉天へ
▲宮原秀尾氏　同
▲本松祐義氏　同
▲赤崎新一氏　同牡丹江へ
▲林正男氏　同乾安へ
▲湯淺正夫氏　同吉林へ
▲鈴木茂樹氏　同吉林へ

その日〳〵

□
秩父宮、同妃兩殿下御渡英の日迫る、國民と共に御歡送恙なきを祈念

□
ソ聯通商代表部神戸から引きあげ、序にコミンテルンのスパイも願もう

□
世界の戀人とやらいふ原某國都にちよつと立寄るやワンサの騒ぎ

□
明治以前の教育を受けた者どもにはとんとわからぬ騒ぎぶり

□
それにしても案ぜられるのは三年後に迫つたオリムピック、雑詰にも出來ぬ女學生

歌は樂譜

（九十）

山中峯太郎
水門讓二畫

（日活上映）

第二の門出（三）

朝。

新線につゝまれてる中庭を英子夫人は、バルコニーの上から眺めてゐた。

——さうして今年は、まだこんなに、うすら寒いんだらう？

そんなことさへ、英子夫人の氣に入らなかつた。寢みだれ髪を、うるさゝうにピンで止めるさ

『さうしてやらうかしら？』

惱ましげに、呟くのだつた

——藤岡宏！

いくら電話をかけても、その後まるで會はうさもしない宏を、あの星ケ岡の茶寮て、うつかり取り逃がした。それきりだつた。

——あんなに手ごわい男だとは思はなかつた。

たしかに、それは英子夫人にさつて、不意に裏ぎられたのも、同然なのだつた。

——人をまるで見くびつて

見くびられた。それは撲へられない侮辱ではないか。さはいへ、同時に

——さうしても、あの男を一度でもいゝ、生捕つて見たい！

逃がした魚は、なほ大きく見える。宏は、英子夫人にさつてたまらなく惜しい魚だつた。

『奥さま！』

うしろから、不意に聲をかけられて、夫人はギョッさ振り向いた。

いつのまにか、上つてきてる、お小間のシゲ子だつた。

『何だね、お前、猫の様に上つて來てさ。油斷がならないんだね—』

癇を立てゝ言ふ夫人の前に、シゲ子は、一束の手紙や葉書などをテーブルの上へ差し出した。

『旦那さまは、お出かけかい？』

『ハイ、今さきに、小林さんがお供いたしまして』

主人の外出も、歸宅も、まるで知らずにゐる夫人だつた

『フム、いゝから、パスを新しくしておいてね』

『かしこまりました』

『出來たら、知らせるんだよ……』

テーブルの上に投げ出してあるケースから、ミスプランシュを拔きさるさ、英子夫人の眠さうな目が、手紙の束の上に落ちた。

皆、自分に宛たものだつた面倒くさゝうに、一つを取上げて封を切るさ

『また、やるんだね、獨唱會を、フム、歸つて來たさ思つて』

世界的のコラロチュア・ソプラノ、井關富子の日比谷公會堂に於ける、歸朝獨唱會の招待書だつた。

それを投げ出する、英子夫人はまた一通を、取上げて見た。

『まあ、こんなもの！』

それをも、投げだした。人相さ手相の大家ださいはれた舟見仙北からの勸誘狀、會員募集の手紙だつた。

次ぎに取り上げたのは、かなり大形の厚い封筒だつた。中味を引き出して見るさ、英子夫人は、ゆたかな二重瞼を急に見はつた。

——あたしの所へ！

宏さ俊子が……。

結婚披露の案内狀だつた。

さうなのである、五月十五日の夕五時、東京會館においてゝ、それを、わざ〳〵——あたし宛に、知らしてくれるさは！

宏が、わざさ出したものに違ひなく、英子夫人は、その文面を呪はしく見すゑるさ、唇をかみしめた。

——誰が、行つてやるものか！

返信用の葉書を、いきなり破り棄てやうさして、指先をふさ止めるさ

——缺席することは、見すく負けたことになる。このあてつけの案内狀が、何だというのの。

『行つてやるさも！』

男のやうに、一人で言ふさ夫人は、あざ笑ふやうに唇をゆがめた。

阿片零賣所の官營化を企圖

民政部の阿片吸飲者對策

時期尚早論も出づ

全滿二千を數ふる阿片零賣所は今年末を以て許可期間が完了するので、逐年阿片吸飲者の增加を憂慮する民政部ではこれを機會に阿片零賣所の官營化を企圖して目下成案を研究中であるが、專賣總署に於ては之を施行する幾多困難の事情があり到底、不可能な情況に鑑み、市公署、縣公署等地方機關をして販賣せしむる模樣である、既に阿片批發處（卸賣所）が官營となつた今日小賣所の官營は吸飲者の漸減を計る方策上理想の制度であるが、現狀に於て之を强行すれば私土、密賣買、阿片の增大を來す怖れあり、一部に於ては時期尚早論も唱へられ且小賣業者の生活にも相當な打擊を與へるので或行は注視されてゐる

兒童の教育は先づ繪本から

滿洲國政府て繪本發行の計畫

滿洲國政府がこんど幼兒並びに少年、少女教育上重要な役割を演ずる子供繪本發行の研究準備を進めることになつた

元來 子供に記憶畫を描かせて見ると自然のものよりも繪本で見たものを遙かに多く描くと言はれる程子供の繪本に對する執着心は大きく更に字の讀める者と文盲の者を問はず、誰が見ても解釋の出來る繪本特異の性質から「繪本は秀れた萬國語である」とも言はれてゐる、この點五族協和を標榜する滿洲國に於て特に重視されるところである、なほ繪本の有する教育効果としては幼年時代繪本によつて初歩的な藝術的植え付け、趣味性を養ひ情操性を啓發する等で幼年時の一ヶ年の教育成果は實に大學三ヶ年のノートに匹敵するとの西洋名諺よりするも記憶力の最も旺盛なこの幼年時代に於て繪本教育によつて前記の効果を收め洋々たる將來への誤らざる基礎的教育たらしめんとするものである、現在滿洲國內に見られてゐる繪本は二、三種の日本もので殊に都會地だけに販賣され、地方に全然皆無の狀態であるが、これも繪本の通弊として幼少年の心情を毒す惡どい色彩、野卑な

內容 のものが多く政府では斯樣な缺點を矯め、國家的統制のもとに眞に國情に即した優良繪本を刊行せんとするものである

紙芝居屋さんを各省で養成

先生は例の徐謙德さん

文敎部が日本に於ける紙芝居の長所を認め、全滿的にこれを活用して社會敎育に効果を擧げることになつたのは既報の通りであるが同部ではこれが具體的普及對策として近く各省敎育廳をして『紙芝居講習會』を開催せしめ、優秀な紙芝居屋さんを養成することになり、講師には例の滿洲國科屬徐謙德氏が巡回して敎壇に立つことになつた

浮氣女

氏名詐稱暴露

泣かせた人妻の戸籍でうまく化けんとして警察で見破られ毒をのんだが死にきれず醜い愛慾の亂脈さを曝け出し自業自得身をもてあましてゐる女が居る齊藤フミ（廿九）＝假名＝は牡丹江の實業家某の妻で十と四つの子供まである身で保養に內地へ歸へつたほんの僅かの間に隣家の妻ある竹野靑（廿六）＝假名＝と割りなき仲となり會ふ瀨の邪魔な男をそゝのかし妻をほうり出させ不倫な生活に耽けつてゐた、そのうちに、いよ／＼牡丹江へ歸る日が來たが竹野とは別れ度くなし二人で思案の末牡丹江の夫のもとに自分の妻が歸るといふので圖們まで迎へに行き後地の知人を訪問一泊することになりその夜ぶとした事で妻の不倫を見せられカン／＼に怒り出したつた今出て行けとの大騷動漸く知友の仲介で竹野とフミは斷然手を切ることに落ちつきフミは夫と牡丹江に行つたがどうしても竹野が忘れられず遂に牡丹江を逃げ出して竹野をさかして新京に來たものゝ二人で食へる金もなしそれでは妾がダンサーに出てあなたを食はせると新京署にダンサーを願ひ出たが戸籍謄本が入用との事、困まつた二人は相談して追ひ出した竹野の妻の戸籍でと仕組んだ芝居を見破られ一層のことと自殺をはかつたが早くも發見され命をとりとめ悶々の日をホールに暮してゐる

春を呼ぶ（五）

春は溫室から青春花園に競ふ

胸膨らまして乙女は唄ふ

春が來た何處に來た、花が咲く何處で咲くそろり／＼と微笑みながら近寄る春の女神の便りをもつて來るのは妾しですと折り知り顏に溫室にではあるがフリージヤに咲き出した、永い蟄居を强ひられてけずみきつた若人は春來を告ぐる小鳥も待たずうらゝかな陽に誘はれて戸外へ公園へと繰り出す

×　×　×

木の芽もどうやら多の睡りから春の訪れにさめんとしてゐる、人生の春を謳歌し高ぶる胸の血潮のたぎりにじつとして居れない彼女等が目指すところは花の園、一日西公園の溫室の花と美麗を競ふ三人、押へ切れない春の衝動を忍ばせて吾が家に春を呼び入れんとあれやこれやと鉢の選擇に興じてゐる、日增しに殖える公園のそゞろ歩きの人々の頰にも絕えず微笑が見へる「御覽よあの枝の芽のふくらんだこと」「去年にくらべて今年は一ヶ月も春が早く、もうぢきに野球も見れるね、あの紺碧の空高く飛ぶ白球を思ふだけでも血が踊る」「春だ！春春吾等はこの春を滿喫せねばならん春が來るのではない春を呼ぶのだ…」昂奮した若人等は高らかに唄ひ出した、とたんに三脚をかついだ寫眞屋さん「どうですすぐとれます一枚記念に上手にとります」とあちらにもこちらにもかうした寫眞屋さんの攻擊に下うつむいて標足を眞赤にしてゐるお孃さん「僕たちを寫してよ」と逆襲して來る腕白軍此處にも吾を忘れる春がある

×　×　×

掃除やら手入れやらに掃を擔いだニヤー君も茫然と吾が意を得たりと小兒の戲れを眺めてゐる朗かな笑ひ聲に振りむけば手に手に紅白の花鉢かゝへた娘さんたちこの世の春を讃えてゐる

オリンピツク觀櫻會 目下朝日通朝日座隣のカフエーオリンピツクでは觀櫻會を催してゐるが、料理にサービスに萬全を期し連日滿員の盛況振りを呈してゐる

北へ行く原節子孃

汽車を遲らす

ファン列車に雪崩れ込み降りようともせず

知人とふれこんで竹野の就職の世話をさせ手をとり合つて來滿の途につき圖們まで來た何事も知らぬ御亭主は愛しい

着京早々新京驛ヤマトホテル豐樂劇場等で黑山のファンにもみくちやにされた渡歐の途にある原節子さんはくた／＼になつたからだをヤマトホテルのベッドに

休め 十六日午前九時二十分新京驛發京濱線普通列車で北行した、この朝新京驛第二フォムの階段昇降口には二十數台のカメラの砲列を敷き色とり／＼のファンの群は今かく／＼と節子さんの乘車を待ちかまへるうち定時五分前九時十五分頃義兄熊谷氏、川喜多夫妻らに抱へられるやうに守られ苦力の群にまぎれて最前部の一等車に逃げるやうに乘車して終つた、出し拔かれたファンはそれつと狹い一等車にどつと雪崩れ込んでカメラの一齊射擊だ、ホームとは反對側の窓ぎわにダークグリーンのオーヴアーの襟深く顏を埋めた節子さんはファンが『すみませんがマスクを一寸取つて下さい』といつても『オツホ……』と輕く笑ふのみで顏を上げようともせぬ、『昨夜はお疲れでしたでしやう』と問はれても『オツホ…』の一點張りいづれもお化みたいなマスクの顏を撮つて引下る、ブロマイドをアルバム、ハンカチ、手帖を持つてファンがサイン攻めだ發車時間が迫れどいつかなファンは去らうともせぬ、乘客の一人『何だこの騷ぎは』『原節子です』『何つ原節子？馬鹿な寫眞など撮らんでよろしい！』いよ／＼發車間ぎわになつてこんどは驛員其他數名が

手帖 ／＼を摑んでどや／＼と押し寄せる又サイン攻めだとう／＼列車は定時より遲れること約三分あまり、漸くフォームを辷り出した熊谷氏と窓邊によりそつた節子さん鳥の行水みたいにペコ／＼頭を下げてゐたが列車がフォームを離れるとデッキに乘り出してしきりに手を振りつりつゝ交々の夢を抱いて北へ北へ

ガス會社

家庭サービス

瓦斯會社では瓦斯需用家へのサービスとして十五日から廿五日まで社員が各家庭を訪問して瓦斯使用上不都合な個所其他瓦斯に關するいろ／＼な點につき相談に應じ會社の營業上氣付いた點につき意見をも聽くことゝなつた、なほ社員には規定のマークが附してゐるので注意されたいと

新京百貨店大勝を博す

本年初の野球試合

12—6

本年度野球戰のトツプを切つて新京百貨店は十五日天理教グランドで輸入百貨店と初手合はせを行つた、めずらしい雪の襲來で白一色に淨化されたグランドに張りつめた雨軍は勇敢にも篝火をたいて煖をとり奮戰したが何分にも練習不足でエラーの續出愛嬌ある戰を見せ五時新京百貨店が大勝した、戰績左の通り

新京	704100 0	12
輸入	100104 0	6

聽取者八萬目指し

電々勸誘に着手

盗聽者の絕滅を期す

滿洲のラヂオ加入者數は、昭和八年末電々會社が日滿兩國から繼承した當時は、僅か七千に過ぎなかつたが、爾來驚くべき發展飛躍を示し昭和十一年末には四萬以上に達したので、本年は八萬突破を目標として種々計畫を樹てて居るが、先づ之が第一着手として無屆聽取者の大整理を開始することとなつた、右につき管理局才津總務課長は「滿洲のラヂオが年々大飛躍を示して居ることは滿洲國文化の向上を如實に物語るもので滿洲國の爲實に喜ばしい次第である」と前提して次の如く語つた

電々會社で昨年末信用のおける受信機の廉價供給をモツトーに受信機直賣を始めた處非常に好評を博し受信機製作も間に合はないと言つた狀態で殊に野球シーズンを間近に控へ、最近ラヂオ熱は頗る熾烈なるものがあるが之に伴つて無屆で聽取せらるる向も相當あるらしく「隣のラヂオは許可を受けてないらしい」等と投書に接したこともあるので亦又此の擧に出た譯である御承知の樣にラヂオ聽取には附屬地は關東遞信官署遞信局長、附屬地外は所轄郵政管理局長の許可を得ることになつて居るから、未屆の向は此の際至急御申出下さる樣希望する次第である

ノビ專門

十五日午後十時頃二田口刑事が西五馬路を徘徊中の擧動不審の吉林省生れ趙福（三十五）といふ男を誰何するや一目散に逃げ出したのでこれを追ひ格鬪の末逮捕し本署に引致取調べると昨年暮れから連續的に大經路、永春路、東五馬路、長通路、西五馬路、鐵嶺屯、豐樂路と家人の寢靜まつた夜半を狙つてきまつて錠を破壞して忍び込み竊盜してゐたことを自白したが現在判明しただけでも十七件その被害も約一千圓で殆ど賭博と女に使ひ果してゐるが餘罪多數ある見込みで嚴重取り調べを續けて居る

滿鐵創立記念

素人演藝大會

四月一日滿鐵創立滿三十周年に際し新京に於ける行事に關する打合せ會議は十六日午後二時から滿鐵新京事務局會議室にて開催、社員會新京聯合會各部代表者出席協議の結果四月一日午後一時及び六時、二日午後六時の三回に分け西廣場社員俱樂部に於て社員素人演藝大會を催すことに決定演出其他も左の如く決定直に猛練習に取りかゝつた

▲演劇一、現代劇北々の開發者（事務局）二、現代劇燈台守の兄弟（東新京）三、時代劇息子（東新京）四、喜劇曜の床屋五、時代劇坂崎出羽守（保安區）六、喜劇スゴイ酒（保安區）▲尺八琴合奏（機關區）▲浪曲（驛及び組合）▲レビュー（保安區）▲奇術（東新京）▲舞踊（保安區及組合）

新京式挨大谷色
踊ア海賊
十九日より南都キネマ

卡倫の强盗

檢擧近し

十四日深更卡倫自衞班長を一擊のもとに射殺逃走した兇惡な殺人事件については事件直後の首都警察廳幹部の現場檢擧と事件關係者の陳述によつて射殺された自衞班長と共に逮捕に努めた他の二名の團員は逃走する犯人の背後から長銃をもつてこれを狙ひ擊ちしたもので果してその逃走路には點々と血痕を引いてをり從つて犯人は相當の負傷を受けてゐる新事實が判明したので捜査股では犯人はこの負傷のため何處かに潜伏してゐるものとの推定に基き、極力所在窮明中のところ、今朝に至り或有力な聞き込みから遂に犯人の潜伏個所をつきとめるに至つた捜査陣は俄かに緊張腕ききの刑事數名はトラックを駈つて現地に急行したが犯人がなほ同所に潜伏してゐるとすれば逮捕は最早時間の問題とされてゐる

滿鐵醫院の借金王

光葉逃げ出す

前借二千五百圓入院料千圓

滿鐵醫院の借金王逃げ出す…都席の光葉こと長崎縣北高來郡田口光子（廿一）は一昨年暮れ二千五百圓の前借で來京したが、とかく健康勝れず借金も減らず憂かぬ矢先昨年暮內臟を痛め滿鐵醫院に入院せねばならなくなつた、途方に暮れて居る最中乘て馴染みの東京某會社の新京駐在員新谷深＝假名＝さんが『心配するな費用は全部俺が持つ一等に入院せ』と話がきまり一等に入院した、その後さつぱり新谷が入院料を拂はんので醫院ではこれはおかしいと感付いて三等に變つた方が安上りと再三申し出たが『心配ない必ず拂ふ三等なんかに居れるか』と一蹴てんで受けつけず依然一等で派手に入院生活三ヶ月、最近醫院でも年度末のことでもありきびしい催促をしたところ新谷は急用ありと內地へ歸つたきりで梨のつぶて始末にこまつた光葉は百計逃ぐるにしかずと入院料九百九十九圓をほつたらかして十五日午後『すみません』と一筆書置いて逃げてしまつた都席では二千五百圓といふ大金のかかつた女、自殺でもされては大變と早速新京署に是非取り押へて下さいと泣き込んで來た

靴泥棒捕はる

十六日午前七時三十分ごろ城內新市場附近を徘徊せる擧動不審の男を首都警察廳夏、米兩刑事が取調べると河北省生れ住所不定無職耿海濱（二十四）で玄關荒し靴泥棒と判明した、最近では大經路下宿業八島分館の玄關先きから靴四足を盗んだことを自白したが家宅捜索の結果更に靴十足を押收、余罪ある見込みで取調中

新京署新幹部

挨拶に來社

新任新京警察署長兼新京總領事館警察署長警視藤島宣法、同新京署高等警察係主任警部中島茂、同次席警部反田昭、同保安係主任警部永田善男、同執行警備係主任警部小島九兵衛の五氏は十六日午前中挨拶に本社へ來訪した

中野總領事代理

別宴を張る

新京總領事館前總領事代理中野高一氏は不日新任地吉林に轉ずるので十八日午後六時半新京ヤマトホテルへ日滿關係各方面の人々を招待して別宴を張る

直方實業視察團

福岡縣直方實業視察團一行四名は今朝八時十分着列車で來京商工會議所始め各經濟機關を歷訪した

基督教青年會

新京基督教青年會では十七日午後七時半より記念公會堂集會室に於て第三回總會を開催する事となつた

三笠校學藝會

三笠小學校では來る二十日午前十時から第一回卒業生の送別音樂會を催す

秦滿蒙日報顧問

滿蒙日報社顧問となつた秦學氏は十五日金東晩氏と挨拶に來社した

三中井學用品

三中井百貨店では目下五階のギヤラリーに於て學用品會大を催してゐるが、新入學者並に新學期用品を豐富に取揃へ特別奉仕値段にて販賣してゐるので一般より好評である

あす（十七日）

▲敎化講習會第二回第一日、午前九時半、協和會中央本部會議室

▲特別市淸掃週間第二日、長通路警察管內淸掃

▲輸入組合視察團歸京、午前九時四十五分

…今晩の主なる演藝放送…

▲八・〇〇唄の明治大正（東京）市丸外▲八・三〇詩の朗讀（大阪）照井榮三▲八・五〇連續講談「出世くらべ」（東京）小金井蘆洲▲一〇・〇〇常磐津（奉天）常磐津正太外

正誤 本紙三月十六日朝刊七面掲載生田孝一商店急告中中女學生用セット特價十圓とあるは（十五圓）の誤植に付訂正す

松旭齋天勝一行の前人氣旺ん！

愈よ廿日より公會堂開演

巷の春に魁けて舞台に咲く絢爛たる藝術の花、松旭齋天勝一座は既報の如く愈よ來る二十日より三日間に亘つて記念公會堂において華々しく開演するが、一座はマジックにジャズに踊りに正に春を呼ぶに相應はしい絢爛の超豪華版である、即ち

天勝孃の今年封切り發表及び老練なる松旭齋天左師の特別出演既にこの兩者の至藝は定評あり、これに加ふるに滄島浪子孃、流行歌の二條まり子孃らの出演は錦上更に花を添へるものであり、中でも特に期待されるのは一九三七年型の最大豪華、一座が絢爛を誇る「天勝ショウ」である

文字通り大衆的な家族連れの觀賞にふさはしいプログラムの併列で先づ春の行樂始めは天勝見物からと云つた處、早くも前人氣は旺んである【寫眞は天勝師】

『嬉しい夢』完成

日より製作開始する事となつた

新興大泉が久し振りに發表する陶山密原作・脚色になる青山三郎監督のオリジナルトーキー『嬉しい夢』は丹羽一郎古川登美第二回主演映畫であると共に、築地まゆみ、御影公子、松平龍子、中原啓一、坂井美紀子等新進スター總出動に大井、浦邊、鳥橋等中堅が加はり撮影進捗中のところ、四日、井の頭公園ロケーションを最後に遂に撮影完了した

山中貞雄第一回 PCL作品

三月一日付でPCLに入社した山中貞雄監督は目下日活京都に於て森の石松を製作中であるが、此作品が十四日に完了するので直ちに東上、三村伸太郎脚色になる「人情紙風船」を前進座一黨出演で十六

街だネ

ある朧夜、すれ違つた男一人に女三人、男はマントの襟を立てゝゐたが縁ら顏に細い金縁眼鏡は見おぼへのある某課長殿だ、それを護衛するやうにと云ふと體裁がいゝが、實は逃がさぬやうに取圍んだ八千代の若手組、美代丸、花千代芳千代の三人、はゝアこりやおもしろさうだ、どこへ護送するのか！、と好奇心が湧いて來たので、こつちもマントの襟をたてゝ尾行すると三人組は喋々喃々、課長殿は、ナニ、みしま屋へ行く、よからう、喋つとらんで早く歩いた〳〵と先頭に立つと、あらア待つてようと鼻を鳴らして課長殿に絡みつく、やがてみしま屋の横の入口から雪崩れ込んだ、然るに何と彼女等の慾の無いことよ、ねヘターさんあたしこれ欲しいワ、ねヘターさんあたしこれにするワねヘターさんあたしこれにきめてよ、とやつてるらしいのをウインドグラス越しに眺めると、半襟、帶メなんてさゝやかなものばつかり

流血船エルシーア號

△佛ジェネ△

ラルド作品、ピエール・シュナルの監督作品で原作はジャック・ロンドンの小説による、脚本はシュナルとクリスチアン・スタンヂエルの二人が協力、マルセル・エーメが台詞を執筆した、主演者は「最後の戰鬪機」のジャン・ミュラー、新人ウインナ・ウィンフリード、最近物故した性格俳優アンドレ・ベルレエの三人で、無頼の徒ばかりが乘組んでゐるオランダ通ひの帆船エルシーア號を背影として、腕力を以つて船員を御す一等航海士、溫厚な船長と美しいその姪、ルポタージュ記者として乘込んだ新聞記者等を登場せしめて血醒い波瀾が卷き起る、キヤメラはマンドヴイレ、マトラ、エキステリア三人の協力音樂はアリテユール・オネガーによる、豐劇、新京キネマ次週封切豫定

雜音

本紙愛讀者慰安「東京名題大歌舞伎」は近來にない大當りを見せた、中一日休んだ三日目の五十錢興行は完全に映畫館を喰つて仕舞つたやうである▼五十錢の歌舞伎が今度再び何時實現するか、公會堂もかういふ手でゆけば景氣持續間違ひなし、このところ山田禮水君張り切りの態だ▼同じく本社後援「天勝」に魁けて先頃評判の「女五九郎」が再登場する由、十七日から二日間二度目の骨子サテどう出るか

水曜　舊三
癸卯　二月
赤口　月十
建　五七
壁宿　日日

●一白の人　泥田に足を踏込みたる如し動きの取れぬ日　乙と未と壬が吉
●二黑の人　金談事契約事は深入りして思はぬ不覺あり　丙と亥と癸が吉
●三碧の人　光明に輝く良運の日膨脹力盛にして進展す　甲と庚と辛が吉
●四綠の人　流るゝ汗は寶の玉となりて身に報はるゝ日　乙と庚と壬が吉
●五黃の人　他の反感を求めざる樣注意諸事細心に宜し　甲と丁と辛が吉
●六白の人　周圍の事情は好轉して自然に勢力の加る日　丙と丁と亥が吉
●七赤の人　物事は兎角長引く事ありとも漸進するが吉　甲と丙と丁が吉
●八白の人　騎虎の勢に逸る時は案外の難事を生ずべし　甲と亥と癸が吉
●九紫の人　希望の喰違ひ計畫の蹉きあり深慮すべき日　乙と丙と亥が吉

信用貸付を擴大し金融合作社轉換

財政部、地方當局に協力要請

金融合作社の低向大衆化については既報の如くであるが合作社現在の業務方法をもつてしては五ヶ年後に於ても全農民の二割程度を社員として獲得し得るに過ぎず、しかも農村金融の現状は合作社の貸付條件緩和を要望するもの大であり、結局信用貸付の擴大合作社の増設によつて急速なる進展をはかることになり、財政部ではこれが實施に當つては地方官廳との密接な連絡を要するので、田中理財司長、伊藤銀行科長は十三日吉林に赴き吉林省當局との間に懇談を重ねたが全滿各省に對しても金融合作社の信用貸付の擴大に對して協力、便宜を與へるやう要請するものとみられる

しては小農に對する信用貸付については五人乃至十人を保證團體とし、全貸付額の三分の一程度に信用貸付をする意向であり、これにつて昨年中の貸付最高レコード千三百萬圓から今年は二千五百萬圓見當を目標とし、農村金融の圓滑に資するものとみてゐる

なほ合作社の業務内容の擴充と今年度には現在の百三社を更に三十社增設する計畫で、これがため職員の養成上近く新に十數名を採用する筈である

金融合作社(一〇三社)	四、八七八、〇一一 六六、一六〇、八四〇
金融會(四一會)	五、七八三、三四四 八、八九一、七八二
金融組合(一組合)	一、六三九、六五七 四、一八六、二一七
郵政儲金(一七三局)	一六四、一五六 六六七、六〇〇
小計(五四二)	七、一〇六、八二五
	三一四〇〇八、七〇二 三三九、五〇〇、三九六
△附屬地内	
滿洲中央銀行(八行)	八、六九九、一八五 一〇、〇四一、三四九
中國側銀行(六行)	一、九三〇、三七一 一、〇九三、八四七
日本側銀行(三二店)	九三一、一一〇、四三一 一二七、三三五、六二七
金融組合(一三組合)	三、一九、九七一 五、一八七、七三七
郵便貯金(九一局所)	三〇、〇一五、四七〇
小計(一五〇)	一三六、九九二、四三〇 一四四、五六八、五六〇
△關東州内	
滿洲中央銀行(一行)	二、四四三、九四〇 六四七、五〇九
中國側銀行(四行)	
日本側銀行(一二店)	七、〇六八、九五七 六、三〇一、九〇九
金融組合(八組合)	三〇六、三〇〇、一八五 一七三、五九五、三二七
郵便貯金(三四局所)	三、五八二、三九八 二、九六四、九六八
歐米系銀行(二店)	一九、六五四、三四七 ――
小計(六一)	三四二、三六五、八五七 四、一〇六、一八五
總計(七五三)	七九二、三六四、九六九 一八六、五四五、八五六 六六九、六〇四、八二三

△備考

一、日本側銀行には東拓を含む

二、歐米系銀行の勘定は當該月の換算に係る

三、日金、正鈔その他各種外國貨幣勘定は等價にて國幣に換算せり

四、滿洲中央銀行貸出額中には「再割」を含ます

北海道産の馬鈴薯滿洲へ移植する

＝農業の多角化に寄與せん＝

【奉天國通】滿洲農業改良の波に乘つて遠く北海道から種用の馬鈴薯の大群が押し寄せる……品質優良で知られてゐる北海道産の馬鈴薯を滿洲に移植し大豆、高粱一點張りの滿洲農業の多角化をはかるため政府滿鐵等で數年前より試作してゐたが、非常な好成績をあげ一般農民も自ら進んで馬鈴薯栽培を希望する有樣で種薯に大不足を來すに至つたが、春耕期を控へて北海道から本年度第一回種用馬鈴薯三千五百キロが十二日大連埠頭に到着、引續き約二百輛の貨車に積まれ奉天、鐵嶺、興京、海城方面に發送されるがなほ第二回、第三回の種用馬鈴薯が本月から來月にかけて「新しき土」を目指し滿洲開拓に乘出して來ることゝなつてゐる

はれてゐない十一年度以降において一段と飛躍して行くのであるから、右の統計にみえる傾向はその後ますく強まつてゐる筈である

特産出廻り昨年の程度か

本年度社、國線特産出廻り總額量は二月末現在四百九十萬キロトンに達してゐるが、總局調査による本年度特産出廻高豫想は三月中の出廻り七十萬キロトンとみて計五百六十萬キロトンとなり昨年度の五百五十七萬キロトンと殆んど同樣とみられてゐる、しかして二月末現在院内在荷は四十二萬八千キロトン、構内在荷三萬キロトンで昨年同期院内四十一萬九千キロトン構内二十萬キロトンで構内在荷において約十七萬キロトンの減少をみせてゐる

二萬キロに對し八萬キロと六萬キロの激增をみせてゐる

日本軍需工業の躍進統計上に明白

昭和六年より昂進を續く

【東京國通】今日の世界經濟が軍備擴張競爭に基く軍需工業の活動を中樞として動いてゐることは疑ふべくもないが近年わが國民經濟もこの世界的傾向に歩調を合せて軍擴景氣の昂進を續けてゐる、そのことは軍擴過程の根幹をなすわが國重工業部面について昭和六年以降の足跡をみると如實に看取出來る、すなはち重工業の生産は逐年增加を續け機械工業は六年の四億一千餘萬圓より十年には十四億五千八百萬圓と約三倍半、金屬工業は六年の四億三千百餘萬圓から十年の十八億七千九百萬圓と約四倍半、造船船渠工業は六年の八千七百餘萬圓から九年の一億五千三百餘萬圓と約二倍、化學工業は六年八億一千三百萬圓から十年十八億二千六百萬圓と二倍强の生産增加を示してゐる、しかもわが國の軍擴はこの調査には現はれてゐない

全滿金融機關預金、貸出額

財政部發表＝康德三年十二月現在における全滿(關東州含む)金融機關の預金總額は六億九千二百卅六萬四千九百八十九圓で、これを前月末に比すれば三千八百七十萬二千八百十三圓增加し、貸出總額は六億六千九百六十萬四千二百十二圓で前月比五千八百五十七萬二千八百九十六圓增である

	預金	貸出
△滿洲國内		
滿洲中央銀行(一三八行)	一四四、四四二、七〇九	一六六、三九二、六六六
日本側銀行(三七行)	二三、〇四三、三六九	一六三、四七三、八六四
中國側銀行(二一行)	二六、六九九、〇四一	一七、二二四、七〇九
歐米系銀行(四店)	九、九二一、六〇二	一〇、三四〇、六七六
日本側銀行(一二四店)		

滿拓の增資五千萬圓本極り

【東京國通】滿洲拓殖增資案は日滿兩國政府において折衝中のところ現資本千五百萬圓を五千萬圓に增資することに決定、日滿合辦の特殊會社を創設し、現在の滿洲拓殖をこれに吸收することに本極りとなつた、右五千萬圓中三千萬圓は日滿兩國政府がそれぞれ千五百萬圓を出資、殘り二千萬圓はこれを兩國民間より募集する、而して帝國政府本年度分出資九百萬圓を追加豫算として十五日議會提出の手續きをとつた

鐵道輸送數に瞭然の麥粉輸入減少

代つて地場品發送高激增

滿洲國政府の麥粉輸入管理制實施以來、外國輸入麥粉は激減の一途を辿りこれに代つて滿洲産麥粉が盛に市場で活躍してゐる、すなはちこれを鐵道輸送統計についてみれば例年一月一萬二千キロ程度であつた大連鐵道事務所管下の輸入麥粉發送高は一擧に二千キロ程度に低下、二月の如きは昨年度の一萬二千二百キロに對し僅かに千三百キロでこれに反し社國線における地場麥粉の發送高は昨年度に比し一ケ月平均二萬キロを增加し殊に本年一月の如きは昨年度の

哈市警察で不良請負師處置

經濟都市哈爾濱の將來を阻害するものとして各方面より問題となつてゐる不良請負師の跋扈は土建景氣の下火となるにつれて市中に氾濫し社會秩序をみだすばかりでなく一應建設期を完了した市内では既に之等業者を整理し斯界の圓滿なる發展を計るべく哈爾濱警察署では不良請負業者の内容調査をなしてゐたが、大體完了し本月中に斷乎たる處置をとることになつたが、許可取消は二、三十軒の豫定

滿洲海保協會創立總會開催

【大連國通】在大連上海保險同業會では過般創立をみた滿洲火災保險協會の誕生に刺戟され滿洲海上保險協會を設けることになり、十五日正午より大連海務協會において關係諸會社出席の上創立總會を開催、規約原案につき協議をとげるところあつた、新協會加盟會社は三菱、日本、大阪、神戸、大正、帝國、東京、東京火災、旭各海上保險會社と決定し、千代田、横濱、太平洋、東洋各海上保險會社も加盟することゝなる豫定であるが同協會設立により新協定率を設定することなどに關しても早急實現をみるべく期待されてゐる

支那新情勢日支關係調整

▼……蔣政權と大衆の協調

由來南京政權の創生と發展は近代的國家における統一政權の完成を目標としながらその發展の過程に在つては本質的に封建軍閥政權であつた、その政權の奪握は一に武力的優越によるものであり、また武力的優越の物質的基礎は飽くなき

四億 大衆に對する封建的搾取によるものであつた、從來の支那の軍閥政權は大衆と對立的な存在であつた、大衆に對する封建的搾取を以て政權の物質的基礎とする軍閥政權が大衆の支持を受けるはずがない。苛斂誅求甚だしきに至れば大衆の反擊に遭ひ政權の潰滅となる歴代本朝末期の動亂がそれである、隨つて政權の興亡盛衰の如き大衆とは沒交渉な事件として見逃られたものである、然るに近年來南京政權の封建的搾取に變化なしと雖も大衆と政權とが共通に必要とする生産機會の擴充を兩者の協力に依て達成せんとする傾向を示して來た、生産機會の

擴充 といふことは從來とても必要とした所である、その注目すべき變化は大衆の生活が政權の爲め極度に追ひ詰められる場合、古くは政權倒滅の反擊を加へたものであるが、今は此の政權と協力して必要なる生産機會の擴充を達成せんとする點である、此の變化は何に由つて來るか、それには國内の凡ゆる反對勢力を驅逐するに充分なる武力を南京政權に依て保有されるに至つたこと打ち續く内戰に疲弊困憊せる大衆が政權爭奪の内戰を極度に排擊すること等を以ても首へることが出來るが最も大なる原因は

環境 事情の變化に因るものなる以上此の變化を以て一時的なものとして輕視することを許されない、さうした環境事情の變化とは國際經濟の情勢が全國民に政權とが緊密に結び付く以外生産機會の擴充を期し得ざるに至れる變化を指稱するのである、强大なる軍備を背後に國旗の庇護を設けてのみ各人の要求する生産機會を獲得し維持し得るといふ國際經濟情勢の急角度の變化が、また支那四億大衆と南京政權とを結び付けて兩者共通の要求たる生産機會の擴充に協力せしむるに至つたものである生産機會の擴充に必要なものは

資本 と市場とである南京政府は一昨年の通貨改革に依つて自ら資本を供給し得る事になつた、而して市場の維持も亦武力的優越の南京政權に依頼するより以外にない、環境事情の急激なる變化に依つて結び付ける南京政權と支那大衆とは資本の供給と市場の維持とを通じて利害の一致も見るに至れ隨つて兩者の結び付きは一時的ではない、斯うした支那の新しい變化に適應する對策の下に日支關係が調整されねばならぬ

土建ニュース

▲ハルビン地畝管理局倉庫新築工事 ●需品 三千二百六十五圓 大二公司 示談

▲第二回 大二公司 康德 草場 池市組

▲第一回 池市組 康德組 大二公司 草場組 鹿島組

▲東來街外一街車道補裝工事 ●新京特別市公署 落札 二萬九百七十圓九十六錢 長谷川工務所 (二)大同組 (三)京城土木 (四)松村組 (五)岡組 (六)坂本組 (七)市瀬工務所

▲滑月潭貯水池附近道路築造工事 ●建設局 開札 十六日

▲本社第二分館用度部長屋床リノリユーム敷込工事 ●大連工事々務所 豫特 二百七十四圓九十一錢 品川洋行

▲本社第二分館五階木造間仕切撤去工事 豫特 二十八圓 宅間宏之

▲大連ヤマトホテル洗濯所洗濯機修繕工事 ●大連保線區 特命 九十圓 瀧村鐵工所

▲中央試驗所ウォシーンポンプ其他修繕工事 特命 五百五十八圓

▲星ケ浦ヤマトホテル第三四號貸別莊内部壁天井一部塗替工事 特命 三十六圓九十錢 門屋庫太郎

▲大連機關區庫内フイーリン及プローパイプ修繕工事 落札 二千六百圓 藤元機械

(二)二六四、九九、〇〇 瀧村鐵工所

長春酒

商況欄(三月十六日前場)

世界經濟上に於けるナショナリズムといふものが既に頂點に到達してこれから先きは段々とインターナショナルになつて行くのではないかといふ見解にはつきり反對してゐる論者がある▲その論據には曾つて開かれた世界經濟會議もお祭り騷ぎでしかなかつたこと等が擧げられてゐる▲若干國間の通貨協定や、關稅引下なども世界經濟の動向が國際主義化しつゝあることを表現するものではないといふのである▲かくて日本の貿易や金融上の政策に更に考慮が必要であるとの主張となる

海外經濟電報

倫敦銀塊	二〇片四分三
同先物	二〇片四分三
紐育銀塊	四五仙八分三
孟買爲替	五三留比〇〇
米英爲替	四弗八八仙八分五
米日爲替	二八弗五[illegible]
米支爲替	二九弗八[illegible]
スチール株	一二一弗[illegible]
アナコンダ株	六六弗八[illegible]
英日爲替	一志二片[illegible]
英支爲替	一志二片[illegible]
日印爲替	七七留比[illegible]

▲米棉

現物	一四仙[illegible]
三月限	一四仙[illegible]
五月限	一四仙[illegible]
七月限	一三仙[illegible]
十月限	一三仙[illegible]
十二月限	一三仙[illegible]
一月限	一三仙[illegible]

▲印棉

ブローチ 二四[illegible] オームラ 二三[illegible] ベンゴール 一九[illegible]

▲市俄古小麥

五月限 一弗三六仙[illegible] 七月限 一弗二一仙[illegible] 九月限 一弗一五仙[illegible]

各地株式市況

▲東京株式(短期) ▲大阪株式(短期) ▲大連株式(短期) ▲奉天株式(短期)

[illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸

[illegible]

▲大連爲替

▲上海向 一九〇、五〇

▲紐育向 第一回買賣 二九弗一六分三 第二回買賣 三四分三

▲阪神日米爲替 第一回買賣 二八弗二分一 六分九

▲阪神日英爲替 第二回買賣 一志二片〇〇〇 三二分一

上海爲替

▲日本向 第一回買賣 一〇四、二五〇〇

▲倫敦向 第二回買賣 一志二片三二分 八分五

爲替相場

金銀市況

●上海標金 本寄 一一五五、〇〇 歩 ―

▲カルカツタ麻袋 當筋 一三三留比〇〇 繰筋 一二〇留比八分七

▲大阪棉花 當限 八〇、三〇 先限 八〇、三〇

▲大阪人絹 當限 八〇、〇〇 先限 八〇、〇〇

新京取引所市況(三月十六日前場)

現物(一石値段) 寄引 出來高

大豆 高粱 小豆 吉豆 米高粱 玉蜀黍 包米 ――

●大豆 三月限 四月限 ●高粱 三月限 四月限

各地特産市況

▲大連大豆 袋入 三月限 四月限 五月限 六月限 七月限 三等現物 ●同豆粕 現物 四月限 五月限 六月限 七月限 八月限 ●豆油 現物

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

四川省內土着軍に反中央的不穩の空氣
南京政府、處置に苦慮す

〔上海十六日發國通〕既報の如く四川省內における反中央的空氣は相當熾烈なるものがあり、土民軍の叛亂をさへみるに至つたほどで、これが處置如何につき南京政府をして苦慮せしめてゐる、十六日重慶より當地に達した支那消息によれば、四川土着軍は十六日より二週間にわたり春季大演習を擧行すると傳へられ、幾多の關心が拂はれてゐる、かゝる四川軍の行動は單なる大演習とは諒解し難く一種の反南京軍事的ゼスチユアか、或はそれに一步を進めた叛亂性のものか目下のところ詳細不明であるが、國民政府宣傳委員會は支那紙に對し記事掲載は禁止を命ずると同時に重慶成都よりの電報は嚴重なる檢閱が施行せられ、新聞は昨夜來全部抑留されてゐる

中國共產軍提出の對中央妥協條件

當地に達した情報によれば中國共產黨は三中全會に左の如き妥協條件を提出したと傳へられてゐる

一、共產黨の工作方針を國民黨の工作方針に近いものとする
二、共產軍の名稱を變更する
三、共產黨に一定區域を與へて黨の政治、軍事、經濟等を自由に委せること
四、國民政府より共產軍に一定の軍費を支出すること
五、國民政府と協力して抗日に當ること

右を容認する場合共產軍は蔣介石氏に一切服從する、これに對し三中全會は次の如き決議をなしたと傳へられてゐる

一、國民政府としては十數の條件を附してこれを容認する
二、共產軍に月額九十五萬元の軍事費を支給す
三、一ヶ年は試驗期としてこれを行ふ

舊東北軍は分散

當地諜情報によれば陝北共產軍の大部は中央服從に決したが、毛澤東軍の態度が尙不明であるので綏遠、陝北、山西南部の中央軍はそのまゝの狀態で監視を續けて居り、山西軍は逐次原駐地に復歸しつゝある、一方舊東北軍、劉多全軍は南陽（河南省西南部）を中心とする區域に、于學忠、吳國仁の兩軍と何柱國の騎兵軍は主として安徽省に分駐する筈で、安徽省主席には于學忠就任說が有力である

トロツキスト壓迫 愈々猛烈

某處着確實なる情報に依れば最近蘇聯のトロツキスト壓迫は益々猛烈となりチタ市に於て職業組合長はトロツキストの嫌疑で檢擧されたのを始め續々容疑者を檢擧中であるがこの蘇聯の大規模なトロツキスト退治は何時迄續くか全くみ透しつかず住民は戰々兢々毎日不安生活を續けてゐる

滿洲國航空法 本年中に制定

滿洲國內における航空事業は滿洲航空會社の設立以來急速な發達をとげ、各主要都市を連結する航空路總キロ程は實に七千八百キロにおよび益々重要性を加へつゝあるが、一方滿洲國領土が歐亞連絡の衝に位し當然外國航空機の通過國ともなるので、政府では軍事ならびに公安上から領空の保全を期し滿洲國航空法を制定することになり、目下交通部において起草中であるが、大體日本の航空法に範をとり、滿洲の特殊事情を加味して作成されるもので、本年中には制定の筈である、なほ交通部では航空法の起草と相俟つて近く部內に航空科を新設することになり、法制處において目下官制審議中である

主力艦備砲口徑の制限交涉纏らず
大艦競爭擡頭の兆

〔ロンドン十五日發國通〕イギリス政府は新ロンドン海軍條約第四號の規定に基き主力艦の備砲口徑を十四吋に制限する方針の下に過般來外交機關を通じて日本政府と交涉を進めてゐるが、最終期日を半月の後に控へ交涉は依然進捗してゐないと傳へられる、交涉が纏らず日英米各國政府が主力艦に十六吋の備砲を搭載する場合には艦全體の均衡上主力艦の排水量を三萬五千噸以上に增大せねばならぬことゝなり、こゝにロンドン會議直前を彷彿させる大艦競爭が再現するのではないかと懸念される

古賀司令長官等
四月九日國都を訪問

古賀司令長官の率ゐる帝國練習艦隊八雲磐手は四月八日大連に入港十三日まで碇泊十三日大連拔錨旅順上海方面に向ふ豫定であるが大連碇泊中四月九日司令長官古賀海軍中將以下幕僚、八雲磐手兩艦長、候補生約二百四十名は國都を訪問市內各機關を見學し同日午後離京する豫定である

劈頭、議論續出
全滿地委聯合會第一日

〔奉天國通〕滿洲附屬地行政權移讓を控え附屬地行政諮問機關として卅年の歷史を有する地方委員會の掉尾を飾る第十四回全滿地方委員會聯合會第一日は十六日午前十時半から奉天萩町滿鐵社員クラブに於て郡山理事、宮澤地方部長、三浦特務機關長、小野、寺田正副議長、關屋奉天地方事務所長、大原新京地方委員議長、以下全滿地方委員四十五名出席の下に開催小野議長議長席につき開會を宣し、日滿不可分關係に基き附屬地行政權の滿洲國移讓に決定せる經緯を述べ、地方委員會最後の聯合會として法權ならびに行政權撤廢後に對應する善後策に對し充分審議せられんことを要望し、諸般の報告を行つた後松岡總裁祝辭（郡山理事代讀）郡山理事、宮澤地方部長の挨拶あり、ついで物故せる地方委員の靈に卅秒の默禱を行ひ、午前十一時より本會議に入り行政權移讓、課稅、教育、土木、交通、產業、衞生、記念事業の各部門にわたる提案四十件の審議に入る

一、附屬地行政權移讓後における行政首腦者には日本人を任命ありたき件（提出の主旨上決議となさず撤回）
一、行政權移讓後における施政運用諮問機關設置に關しては特に考慮要望の件、行政權移讓後諸附屬機關は協和會諸議會によつて行はれることに決定してをり、右原則には贊成なるも日滿當局の善處方を要望（可決）
一、移讓後における附屬地文化施設は從前より向上せられたし（可決）

かくて午前中の議事終了、十一時半一旦休息午後一時再開議事に入り行政權移讓關係提案、審議に入つたが、在留日本人の權益に重大なる關聯を有するので劈頭より議論續出し新京提出の

一、滿鐵は附屬地行政權移讓に當り居住民のために如何なる利益を主張しつゝありや具體的說明を求む

および大石橋提出の

一、行政權移管事項の地方委員諮問

ほか一件を一括上程するや新京得丸、公主嶺大口、安東藤平、奉天山口、瓦房店臼土各委員より發言あり、議場混亂し行政權移讓の進捗狀況に關する滿鐵當局の說明を求める宮澤滿鐵地方部長より提出案主旨は諒解するも移讓問題に關する詳細な說明は日滿當局の方針に基き不可能である旨を述べ一日再開される座談會に持越すこととして全部を可決、行政權移讓問題關係提案審議を終了、引續き課稅および教育問題提案審議に入り

一、第九號議案 治外法權撤廢後における在滿日本人の生活安定につき深甚なる考慮を拂はれたし（穆頭提出）は異論續出して撤回
一、第十二號議案 治外法權撤廢後急激な變化を避けるため既設行政機構尊重方要望の件（公主嶺提出）
一、第廿七號議案 行政權移管に關する協議事項はその都度地方委員にも諮問せられたき件（大石橋提出）
一、第卅號議案 行政權移讓の先驅を抑するため現地委員會組織方を關係要路に要望する件（瓦房店提出）
一、第廿九號議案 滿鐵は附屬地居住民のために如何なる利益を主張しまたは主張しつゝあるやを具體的に說明を求むの件（新京提出）
一、第卅六條議案 行政權移管後における警察機關整備に關する件（奉天提出）
一、第廿八號議案 滿洲國地方稅中電燈、電熱消費捐撤廢方を滿洲國に要望する件（新京提出）
一、第六號議案 地方行政移讓後の教育費負擔を過重ならしめざるやう要望の件（常任委員會提出）
一、第廿號議案 行政權移讓後における教育費當局および負擔に關し特に要望の件（鷄冠山提出）
一、第十號議案 地方行政移讓に伴ひ各種課稅の是正方要望の件
一、第卅九號議案 行政權移讓後における附屬地在住日本人に對して急激なる課稅の負擔を加重せしめざるやう特に留意方要望の件（奉天提出）

をそれぞれ可決し

一、第五號議案 滿洲における日本人教育方針の確立要望の件（常任委員會提出）

を可決し滿洲における獨自の教育方針を樹立し在滿普通教育、國定教科書の制定ならびに中等教育および大學、專門學校教育改善を當局に要望し現地完成主義による教育方針の確立を期することになつた

一、第卅一號議案 高等學校創設方滿鐵に要望の件（瓦房店提出）
一、第卅五號議案 國立日語高等專門學校設立を要請する件（昌圖提出）
一、第一號議案 附屬地全般の土木施設整備方要望の件（常任委員會提出）

をそれぞれ可決、かくて第一日の議事を終了午後四時五十分散會した

人事往來

▲松谷貞太郎氏（興業銀行）十六日來京中央ホテル
▲谷口案錄（建築業）同
▲鈴木良太氏（銀行員）同
▲山內基信氏（海城パルプ會社重役）同
▲小川蒙止氏（會社員）同
▲阿部從事郎氏（會社員）同都ホテル
▲高橋藤助氏（同）同

偶語

在滿邦人の先驅として又その一手一投足が邦人指導の目標となつてゐる滿鐵社員會では▼過般社員會本部役員會に於て退職滿鐵社員の永住策について協議した▼即ち滿鐵社員は定年退職までには相當の蓄財も出來▼退職金も他に比べて惡からう筈はないのだがその退職者の殆んど全部がその金を抱いて故山に歸り▼悠々自適の生活を送るのが今までの例となつてゐる▼しかしそれでは會社本來の使命にも悖り滿洲の將來を考へると由々敷き問題だといふので▼先づ退職者が安心して滿洲に土着するやうな方法を講じることゝなつた模樣である▼御大松岡氏が大黑河附近に一萬坪の土地を購入▼滿洲家屋を建て老後をこゝに營ひ骨を埋めるといふことには眞を置けないが▼社員會の永住策には多分に可能性があるやうに思はれる▼此の際在滿邦人の範として速急に實現を待望する

出先軍部の聲明問題
松村義一君質す
きのふ貴院豫算總會

〔東京國通〕十六日の貴族院豫算總會は午前十時十八分開會

松村義一君（公正）對支外交に關して陸相に對し對支外交に關しては從來出先軍部の聲明が頻繁に出てゐるが、かゝることは常識からみても有害無益であるとて聲明を一々檢討したのち現內閣の外交方針を承るに將來かゝることをなさるゝことはあるまいと考へる、またやられてはならぬと考へると警告を發し綏遠問題につき質せば、對滿事務局總裁として

杉山陸相 對支外交に關し關係各省と提携することで、從來よりこの方針であつた、又出先の軍にもこの主旨を傳へてあるので將來ともこの方針については變更はない、聲明についても北支那には種々の軍事協定があるのでその協定に關して聲明をする必要がある、又ある一部のものが意見を發表すると直ぐにそれを軍當局の意見と考へるのは遺憾だ、一昨年特に聲明が多かつたのは丁度その頃停戰協定に反するやうな事件が澤山起つたためだ

松村君 陸相から詳細な答辯があつたが私はこれに滿足出來ぬのを遺憾とする、陸相は出先官憲の聲明は別に惡いことではない、今後ともこれは變りはないと言はれるが私はそうは言はれないと考へる、私は出先官憲が勝手に聲明をすることが外交上いけないと考へるのだ

この時

岩倉道俱男（公正）議事進行に關して發言を求め私は今日の軍の立場については非常に同情してゐるが問題によつては速記中止なり秘密會によるなりして相互に意思の通ずるやうにせられたい

杉山陸相 聲明のことについては今後も充分注意するが直接軍司令官が協定した事柄について當然司令官が聲明を發することがある、これとても重要なるものは出先の外務當局ともまたは中央政府とも諒解の上で出すのだ軍事協定の內容は秘密の點が多いがその中の排日取締をも嚴重にやれといふのことすら仲々實行出來ぬことが多いので、それについては軍當局として度々聲明するところがあつたやうに考へる

松村君 何卒この上とも軍の肅正のため一段の努力を願ひたい

ついで陸相から綏遠事件に關して詳細なる說明あり

これにて軍に關する質疑を終り、午後零時十三分休憩

〔東京國通〕貴族院豫算總會は午後一時四十八分再開

紀俊秀男（公正）首相は庶政一新を輕重緩急大小をはかつてやるとのことであるが、最も重要なものは治水と教育の問題である、前議會で治水工事を約束しながら何等實行せず、しかも十二年度二百廿五萬圓程度で何が出來ると思ふ、かつ明治四十五年より昭和九年までの水害は卅五億で每年平均一億圓に上ると數字をあげて內相、首相に詰寄る

河原田內相 現內閣成立後まづ處置をとるべきことは人心の安定であつた、人心の安定には物價の騰貴を抑へる必要がある、從つて豫算の減額をせざるを得なかつたのである、山を治めることの必要については充分諒承してゐる、農林省とも提携し最大の效果をあげるやう努力する

山崎農相 林首相よりも今後充分御希望に副ふやう努力すると答辯あり

紀男 つぎに文教のことについて問ひたい、わが國は近來文教特に科學の發展著しく眞に喜ばしいが、他面教育界の暗黑面をみると寒心に堪えぬ

と教育疑獄事件、教員左傾問題等の實例をあげて當局の善處を要望したのち義務教育延長案を引込めた理由を質しつぎに杉山陸相に對し今日の狀態においても甲種合格の率は高等科二年を修めたものが多い、丙種のものは六年で終へたものゝ方が多いのである、故にこれからみて八年制は必要と考へるが陸相の所見如何

杉山陸相 八年制については陸軍としても全く同感である、完全に教育をうけたものを徵募して軍で教育することは非常に有利で速かに義務教育八年制の實現を望んでゐる

林首相 教育界の刷新は痛感してゐる、今日科學の進步に對し精神的方面が不足してゐるのではないかと考へる、專任文相を置きたいがなにぶん人選が困難であるので、なかなか考へてゐるのである、義務教育延長は必要と考へるが今議會においては教育改善についてこれと同時に他の問題をも考へたいといふ考へから提出を見合せたのである

結城藏相よりも簡單に答辯あり、午後四時二分散會した

衆議院本會議〔昨十六日〕

〔東京國通〕十六日の衆議院本會議は午後二時十分開會、劈頭日程を變更し

一、樺太市制案（政府提出、貴族院送附）

を提出、委員長報告通り可決確定ついで日程にもどり

一、昭和七年法律第十二號中改正法律案（造幣局新鋳出に關する件、政府提出）
一、日本銀行條令中改正法律案（政府提出）
一、日本銀行參與會法廢止法律案（政府提出）

の三件を一括上程 結城藏相より提案理由の說明あり

木暮武太夫君（政友）藏相のいはゆる生產力擴充のため豐富潤澤な產業資本を供給するためには日銀條令の第十一、十二條の受入對象物をして產業金融に乘出さしめねばならぬ藏相の所見如何また日銀の現在の見返り擔保制度で今後の金融をまかなひ得ると考へてゐるか、さらに進んで日銀に爲替統制を行はせる意志はないか

結城藏相 わが國產業金融の缺陷は銀行金融機關との間に連絡のないことでこれは日銀を中心にして充分連絡統制のとれるやうにしてそれぞれの職分をもつ金融機關をして充分の機能を發揮するやうにさせたい、日銀條令は既に古くなり缺陷のあることは自身も認めてゐるが諸銀行間の連絡統制をとるには現行條令のまゝでも支障ないので全般的改正は他日に讓つた、日銀をして直接產業金融に乘出させる考へはない、日銀自ら直接產業金融を行ふことは却つて將來に憂を殘しはせぬかと思ふ、爲替統制は大藏省がやつてゐるが、日銀當局、正金當局とも充分協議してゐる

河野密君（社大）結城正案は日銀を國民の銀行から資本家の銀行に從らせるもので今後日銀の資本融通によつて惡性インフレは不可避となり日銀の負ふべき危險負擔は增大しはせぬかインフレーションを實行的におこせば爲替はますます軟調となり正貨の現送をますます必要としはしないかなほ參與理事には如何なる人物を任命するのか

結城藏相 日銀が長期の金融を行ふがために惡性インフレを助長するといふやうなことはない、正貨の現送は爲替維持のためでこれによつて資本家を利するといふやうな懸念はない、參與理事の人選は未だ何も決定してゐない

これで質疑を終り三案を赤字公債委員會に併託し、ついで

一、東京農業專門學校創設にともなふ帝國大學特別會計および學校、圖書館管掌に關する法律案（政府提出）

を上程、結城藏相の說明あり赤字公債委員會の併託に附すついで

一、地方鐵道補助法中改正法律案（政府提出）

を上程、伍堂鐵相の說明後鐵道敷設法改正案委員會の併託に附す

一、日本通運株式會社法案（政府提出）

ほか一件を一括上程、伍堂鐵相の說明あり、このとき富田議長より新議員として北海道選出の木下成太郎君（政友）を紹介、ついで兩案に對する質疑あつて十八名の特別委員に附託、ついで日程を變更して政民共同提案たる

一、大正十二年法律第五十二號中改正法律案（司法官試補および辯護士の資格に關する件）

を上程、提案者の說明あり委員附託、ついでまた日程を變更して

一、衆議院議員選擧法中改正法律案

を上程せんとすれば社大黨、東方會等をはじめ小會派席卓をたゝいて既成政黨橫暴を連呼怒號して上程を阻止せんと努めたが遂に衆寡敵せず上程され、政民代表の理由說明あつて委員附託の動議が出たがこれに對し社大はじめ小會派の反對動議によりついに投票によつて委員附託の可否を決することゝなり本議會最初のどうどう廻りが行はれ、開票の結果大多數で委員附託に決し、ついでまたまた議事日程を變更し、郵便改正案委員長報告の動議を出せば社大黨、東方會等の小會派はいきりたち卓をたゝいて怒號し議場騷然となる、よつてまたまた投票によることゝなり小會派の拍手騷然たるうちに再びどうどう廻りがはじまる、このところ流石の政民兩大政黨も僅か卅數名の小會派に引きずり廻されてゐる形となる、開票の結果絕對多數で小會派は破れかくて

一、郵便法中改正法律案（政府提出）

を上程し委員長永田良吉君（政友）より報告あり、工藤鐵男君（民政）より「質問をなさずして直ちに採決されたい」旨の動議あつたが、小會派またまた異議を唱へなんとかして郵便料金値上げの大衆課稅法案をつぶさんと少數ながらも議場戰術を盡し死力を出して奮鬪し三度どうどう廻りの結果票決となつたが小會派の悲しさ慘敗に終る

結城藏相 委員報告中の附帶決議についてはこれが實現は至難であるが將來努力する

旨を述べ第二讀會を省略して六時廿七分小會派の騷然たるうちに委員長報告通り可決確定して散會した

社説

國民政府の對內策
表面的統一の實態

一

さきに開かれた中國國民黨の三中全會は、赤化根絕決議なるものを發表し、また全會宣言に於いても中國共產黨及び紅軍をはげしく攻擊したものであつた。しかしその後實際には、共產黨との間に微妙な駈引が行はれ國共合作が相當進行してゐることが報ぜられた。また三中全會閉會後、蔣介石氏が支那の通信社記者に語つたところが詳しく報ぜられてゐるが、その內容には注目すべき部分が存してゐるのが知られる。

二

蔣氏は、中央政府は最近十年以來、黨外の有能分子を無數に採用して來た、事實上民國十三年以前の各黨各派に對しても何等差別的待遇を與へて居らず、これを排斥するが如き意思は全く有しないと述べてゐる。この問題に次いでいはゆる政治犯につき言及し過去に政治上に於いて過誤を犯したものに對してこれを寬恕した例は乏しくない、ただ現在の政治犯は國家に反對し社會を破壞する共產黨員及び反動分子であつて、彼等の犯罪については特別の條例がある、悔悛の實跡ありと認めたものには多數保釋を許してゐる、故にこれらの分子が眞に覺醒し、再びこの國難重大の機に乘じて國家を擾亂し統一を破壞する擧動を敢へてせずその悔過更生に保證者あればこれを個別的に赦免すべき旨を語つてゐる。これは實質的に人民戰線派の主張を容認したものと言ふべきである。人民戰線派に於いても、蔣氏の劃期的な聲明であるとしこれを歡迎してゐるといふ事實がこの事を證明してゐる。

三

三中全會の宣言には「平和統一こそ數年來全國の共に堅守し來つた信條である、統一成つて然る後に現代國家を建設し、救亡圖存の大任に當り得べく、平和にして然る後に國民悉く眞に團結し共に國難に赴くを得る」とあつた。その平和統一といふ對內策の信條なるものが、實際に於いては知らるゝ如き國共妥協、また上述した如き人民戰線派の容認として行はれてゐるのである。表面の形式上の整備はそれによつて出來るであらうが、內面に於いては却つて紛爭を來さしむる原因を釀成するものと考へられる。國民政府としてはかかる事情を政府自體の實勢力が强化したといふことを以つて蔽はうとするのであらうが、その强化といふものが實は英國等の支援によつて助けられてゐるのである。行程平坦でないところの國民政府の對內策は自らその中に矛盾を藏してゐることを隱し難い、矛盾はやがて表面化されるであらう。

史で日滿 (七)
關東軍參謀部

本戰爭の結果白人は極東侵略にある程度の見切りをつけ彼等の故鄕に歸らざるを得なかつた。朝鮮、滿洲から追ひかへされたロシヤは新にバルカン半島方面に侵略の手を延ばし、こゝに獨逸と衝突して世界大戰の根源を作つた。

世界大戰により白人は益々その力を弱めたに反し、日本は愈よ强大となつて有色人種の爲萬丈の氣焔を上げ、東洋守護の重鎭となつてゐるのが世界の現狀である。

しかのみならず、歐米の個人主義文明、物質主義文明は本戰爭のときより漸く凋落の徵を兆し、現代に於ては旣に沒落にまで到達し、東洋文明を以て調和救濟しなければ人類の福祉を期待することが出來ぬ狀態となつてゐる。

之によつて之を觀るに、日露戰爭は實に白人退步、東洋民族興隆の第一楷梯であり、世界史の方向一大轉換を促した重大事件であつて、此戰爭とその後に於ける日本の努力とを無視しては今日の極東を理解することは出來ないのである。

四、日露戰爭後に於ける日本の對滿努力

日本は日露戰爭後滿洲事變に至るまで二十五年間滿洲開發のためあらゆる努力を續けた。蓋し日本はこの地方を舞臺として前二回も隣邦と國運を賭して戰つたのであるから再び過去の苦き經驗を繰返さぬため最善の努力を盡すのは當然といふべきである。

しかしこの努力は決して滿洲を領有するとか獨占するとかの意味で續けられたのではない。要はたゞ滿洲を白人の侵略より切り離し、文化を向上し、資源を開發して日滿共存共榮の實を擧げ、兩國民の生活を幸福ならしむる目的で列國と協調しつゝ開發に從事したに過ぎぬ。

滿洲が開發されて文化が進み、列國共通の利害がこゝに生ずれば日本の國防上の脅威は自然薄くなり且その開拓地と人口の增加とに依つて荒漠たる山野は殷賑な都邑となり日本にとつては原料品の供給地と加工品の消化地となつて經濟上の共存共榮關係が成立し、兩國民は互にその恩惠に浴し得る。日本が滿洲に對して期待した所はたゞ之だけであつて、土地の領有といやうなことは問題としなかつた。

これらの目的を達するため第一に必要なことは治安の維持である。滿洲が戰亂の巷となつたり、或は土匪の橫行に委せられてゐては開發は不可能であるからである。

從來滿洲は支那本部爭亂の影響を受けて屢々戰火は脅かされ、又は土匪の橫行する所となつたが、幸ひ日本軍の嚴存と不時に備ふる日本の用意とにより、二十五年間平和を維持し嘗て安寧を危ふするやうな事件を生ぜしめなかつたこの間に滿洲は着々として進步發展したのである。

治安維持に次で努力したのは鐵道の擴張である。もしこの努力がなかつたら滿洲今日の發展は夢想だにすることが出來なかつたであらう。

日本當局は滿鐵本線を改良しかつ大連―奉天間を復線とし安奉線を改築し、更に當時の滿洲政權を援助して吉長、四洮、洮昂、吉敦の各線を敷設せしめた。滿洲の人口が三四十年前には僅か六、七百萬人に過ぎなかつたのが滿洲事變前には一千七、八百萬に激增し、廣漠たる原野が年々開墾されて莫大な農產物を輸出するやうになつたのは全く鐵道のお蔭であり、之によつて利益を享けたものは日本よりも寧ろ滿洲自體であつたことは世界の認むる所である。

滿洲隨一の大連港は日露戰爭前露國人がその基礎を構築したものであるが、日本の租借後南滿洲鐵道株式會社は銳意この港灣の改善擴張につとめ、滿洲事變前までに旣に六千三百萬圓を投じた。これがため鐵道の延長や日本の經濟的發展と相俟てはじめは總額二千萬兩に達しなかつた滿洲の貿易は、昭和二年(民國十六年、一九二七年)には六億七千七百萬兩、即ち約三十三倍に增加したのである。

大連港は明治四十年(光緒三十四年)開港の當時には支那貿易港中の十位に位置したが、明治四十三年(光緒三十七年)には五位に上り、明治四十五年(光緒三十九年)には三位となり、更に大正六年(民國六年)以來は二位を占めること〻なつた。大連がかくの如き貿易港となつたのは滿洲の開發を如實に物語るものである。

撫順炭鑛と鞍山製鐵所は事變前には支那の羨望の的となり、之を支那に回收しなければ國辱であるかの如く論じたものもあつたが、滿鐵はこの二者に於て少からざる犧牲と努力とを拂つた。即ち炭鑛業に對しては二十五年來、また製鐵業務に對しては十五年來苦心經營し、莫大な資金と勞役とを費し、漸くにして今日の成果を擧げることが出來たのである。撫順及煙臺の投資額が一億二百七十萬圓(昭和三年三月二十一日調)に上つてゐることや、鞍山製鐵所が投資額四千五百萬圓を先年二千七十萬圓に切下げた如きは、此等の事業の容易ならぬことを物語るものである。

しかのみならず之等の事業によつて數萬の滿人が衣食を得てゐるのみでなく、日本人の所得もその大部分は結局滿人の間に落ちるのであるから此等の事業は滿洲の爲にも大なる貢獻をなしてゐたのである。

右の外日本人は南滿洲の各地に諸種の農工業を興し、一般の模範となつてゐた。それには油房、製粉、製糖、製鹽セメント工業、[illegible]山經營等がある。しかし[illegible]閥政權は日本人の開發事業を壓迫したので、此等の事業が租借地や鐵道附屬地以外の地に發展しなかつたのは遺憾である。

尙南滿洲鐵道株式會社は中央試驗所や農事試驗所を設け滿蒙の農工業に關する各種の實驗を行ひ、その結果を廣く滿人に利用させることに努めた。之は、滿人工業家や農家が之を利用すれば間接に滿蒙開發の目的を達し得るからである。

廿二日から 旅客誘導週間

奉天鐵道事務所では一般旅客の激增に加へていよく觀察團の來京シーズンに這入り、本年の觀察團は昨年の二、三割增の氣勢を示してゐるのに鑑み、より親切叮嚀な旅客の案內、誘導をなして旅客案內誘導に遺洩なきを期するため來る二十二日から二十八日まで旅客誘導週間を實施する

遣歐米使節團の「使命を協議」
三十一日官民合同協議會

【東京國通】門野重九郎氏を團長とする遣歐米經濟視察團は來月末出發の豫定となつてゐるがこれに先立ち日本經濟聯盟會では卅一日官民合同協議會を開催、外務、大藏、商工三省關係者および使節團一行ならびに經聯常任委員出席の上、米、英、獨、伯における使節團一行の使命につき具體的に協議をすること〻なつたしかして米國においては關稅調查委員會と意見の交換を行ふほか米國官民と日米經濟親善問題につき懇談を行ひ、またドイツにおいては國際事業會議所總會に臨み一九三九年の總會を東京において開催するやう努力すること〻なつてゐるが、今回の經濟使節團の重大使命は英國との經濟提携問題に置き、從つて官民協議會においては右問題が主として論議される筈である

滿洲國刑事訴訟法 (十)

第百七十七條　宣誓は宣誓書に依り之を爲す

審判長は證人をして宣誓書を朗讀せしめ之に署名捺印せしむべし、證人宣誓書を朗讀すること能はざるときは書記官をして代讀せしむべし

第百七十八條　宣誓書には良心に從ひ眞實を供述すべきことを誓ふ旨を記載すべし、但し訊問後宣誓を爲す場合に於ては良心に從ひ眞實を供述したることを誓ふ旨を記載すべし

第百七十九條　證人は各別に之を訊問すべし

後に訊問すべき證人在廷するときは之を退廷せしむべし

第百八十條　事實發見の爲必要あるときは證人と他の證人又は被告人とを對質せしむることを得

第百八十一條　證人には其の實驗したる事實を供述せしむべし、但し實驗したる事實に因り推測したる事項を供述せしむることを妨げず

前項但書の供述は鑑定に屬するの故を以て證言たるの效力を妨げらるることなし

第百八十二條　證人の訊問に付ては第九十六條、第百二十七條及第百三十條の規定を準用す

第百八十三條　法院は必要あるときは證人を法院外に召喚し又は其の所在に就き之を訊問することを得

第百八十四條　法院は必要あるときは指定の場所に證人の同行を命ずることを得、證人正當の事由なくして同行を肯ぜざるときは之を拘引することを得

第百八十五條　特任官又は其の待遇を受くる者を證人として訊問すべきときは其の現在地を管轄する法院に於て之を爲すべし

第百八十六條　證人正當の事由なくして宣誓又は證言を拒絕したるときは檢察廳の意見を聽き裁定を以て三百圓以下の過料に處す

前項の裁定に對しては即時抗告を爲すことを得

第百八十七條　法院外に於て證人を訊問すべきときは組織員をして之を爲さしめ又は證人の現在地を管轄する法院審判官若は軍法官署に之を囑託することを得

囑託を受けたる者は受託の權限ある者に轉囑することを得

受命審判官及受託審判官は證人の訊問に關し法院又は審判長に屬する權限を行使することを得、但し第百六十七條又は前條の裁定は法院亦之を爲すことを得

第百八十八條　檢察廳は公訴提起前に限り證人を訊問することを得

前項の場合に付ては第百六十五條乃至第百八十六條の規定を準用す、檢察廳は證人又は參考人の訊問を他の檢察廳又は司法警察官に囑託し又は命令することを得

受託檢察廳は受託の權限ある檢察廳に轉囑する事を得

第百八十九條　司法警察官は事件送致前に限り參考人を訊問し又は其訊問を他の司法警察官に囑託する事を得

司法警察官の爲す證人の訊問に付ては第九十六條、第百廿七條、第百六十五條乃至第百七十三條、第百七十九條乃至第百八十一條及第百八十三條乃至第百八十六條の規定を準用す

司法警察官參考人を過料に處し又は之に賠償を命ずべきときは參考人の現在地を管轄する區檢察廳に其の處分を請求すべし

第百九十條　證人又は參考人は旅費、日當及止宿料を請求することを得、但し正當の事由なくして宣誓又は證言若は供述を拒絕したる者は此の限に在らず

前項の請求は搜查手續に於て生じたるものに付ては起訴又は不起訴の處分前審判手續に於て生じたるものに付ては裁判前爲すに非ざれば之を支給せず

第百九十一條　前條に規定する日當其の他の金額は命令を以て之を定む

商況欄 (三月十六日)後場

●上海標金
前引 二三三、二

●上海爲替

		賣	買
日本向	第一回	一〇四、八七五	一〇五、一二五
倫敦向	第一回	一志二片八分二	一志二片一六分五
紐育向	第一回	二九弗一六分三	二九弗八分七

株式相場

▲大連株式(短期)

	寄	引
五品	一六、四〇	ー
豆新	ー	ー
東新	一〇四、八〇	ー
滿鐵	六一、一〇	ー
同新	四八、六〇	ー
日產	八九、五〇	ー
鐘新	二〇八、一〇	ー

奉天株式(短期)

	寄	引
滿新	一〇四、二〇	ー
東新	八九、八〇	ー
日產	二〇八、五〇	ー
鐘新	一一六、四〇	ー
五品	三三、八〇	ー
豆新	六〇、八〇	ー
滿鐵	四八、六〇	ー
同新	三三、九〇	ー
電甲	三五、〇〇	ー
滿毛	七〇、一〇	ー
日魯	ー	ー

新京取引市況 (三月十六日後場)

現物(一石値段)

	寄	引	出來高
大豆	ー	ー	ー
高粱	ー	ー	ー
米粱	ー	ー	ー
小豆	ー	ー	ー
玉蜀黍	ー	ー	ー
三月限	六、七三	六、六八	六九車
四月限	六、七〇	六、七三	三四車
高粱	ー	ー	ー
三月張	ー	ー	ー
四月限	ー	ー	ー

手形交換高(十六日)　四九六枚 六二、六三七、一三

けふの天氣　北西の風曇後晴
日の出　前　六時四九分
日の入　後　六時四六分
月の出　前　九時　一分
月の入　後　時　分
きのふ氣溫　最高零下六度五　最低零下二度五

以上は歐洲大戰の統計から立論したのであつて、空軍の第一線兵力を空中戰士一〇〇〇名、軍用機一〇〇〇機と假定すれば、常備補充要員一八〇〇名（六箇月分）、第二線機一五〇〇機（二箇月半分及教育用）、月製能力約一〇〇〇機（教育機を含む）を必要とする計算になる。然るに歐洲大戰間航空兵力は、僅かに六ー四〇中隊から一〇〇ー四〇〇中隊、二〇〇〇ー五〇〇〇機に漸時增加し、之に伴ひ殊に空中戰、空襲戰が激烈となつて來たので人員、器材の消耗も亦漸增して來た。從て其遞增間此等消耗の補充をはかりつゝ兵力を擴張するの餘裕があつたのであるが、併し乍ら相互の空襲より開始せらるゝ將來戰の結果は、之と同日に論ずることは出來ない。即ち將來戰は、開戰劈頭彼我の大空軍の決戰を惹起し、戰爭持久するに從ひ當初の最大の消耗率を遞減して、概ね一定値を保持するに至るであらうことを豫想するからである今兩者の關係を圖示して比較すれば次の通りである。

軍用機空中戰士損耗表

本圖表に於て開戰劈頭の消耗率は、空中作戰の重點が此時期に指向せらるゝので最小限度に觀察して人員三五％、飛行機六〇％と推定し、第二年度末に於ては、概ね歐洲大戰末期の平均値を持續するものと想定した曲線であつて、全く豫想であるが、當らずとも遠からざるものと信じてゐる。是に從へば歐洲大戰時に比し、全く反對の景況を呈するのであつて常備兵力は、戰時作戰上必要なる兵力に、第一年度の消耗數を加へたものを考定しておかねば作戰上最小限度の兵力を維持することが困難であることが明白である。是れ列强が、大空軍を建設保持するに汲々たるのみならず、戰時空軍戰力の保持を保障する爲民用航空を第二線空軍として强化しつゝある根本理由である（附表第四、第五參照）。又飛行機の製作能力は、單に平時兵力の補充を爲し得る程度では、戰時の需要を充足することが出來ない。故に戰時の尨大なる需要に應ずる爲、平時は民用航空を强化して、軍民航空相俟つて航空工業力を强化保持しておく必要が生ずるのは當然であつて、歐洲大戰間培養された列强の航空工業を戰後如何にして保持するかに關し、英國は大正六年（一九一七年）既に之を具體的に研究し、其他の列强亦大戰後腐心研究せる結果が軍航空機の民間轉用となり、民用航空は平和を僞裝せる空軍として急速に進展するに至つた次第であつて、今日列强の民用航空が我が國に比し驚くべき發展をなしある基礎は、實に歐洲大戰間培養されたものであることを認識せねばならぬ。以下列强に於ける人員養成及器材整備の要領を概說する。

要員の養成補充

大空軍建設に伴ふ要員の養成補充は、列强が齊しく努力しあるところであつて、早きは昭和三年（一九二八年）から、遲きも昭和十年（一九三五年）頃から大規模の養成に著手するに至つた。而て要員中最も補充困難なる操縦者の養成に就て、其大要を述ぶれば次の通りである。

英國　操縦將校要員は、一七歳ー一九歳の青年志願者を詮衡の上空軍士官學校（一九二〇年創立）に採用し、二ヶ年間に操縦戰士として必要なる學術の教育を行ひ各部隊に配屬する外、普通大學出身志願者に六週間の飛行險附を行はしめ、少尉任官後更に操縦教育を完成したものを採用してゐるのであつて、之が爲「オックスフォード」、「ケンブリッヂー」、「ロンドン」の各大學には、此等志願者の在學中の操縦教育の爲各々飛行中隊を有してゐる、尚戰時操縦將校の補充要員を得る爲短期服役將校の制度を設けてゐる。

又操縦下士官の要員は、少年航空兵又は長期志願壯丁中から、志願に依り採用して、約一年間操縦教育を實施するもので、之に依る得員は、毎年約三〇〇名に達してゐる。尚最近是等の下士官候補者は空軍飛行學校入學前に民間飛行學校一三校に收容せられ五〇時間の基本操縦教育を施されてゐる。從て將校下士官を通じ士官學校、中央飛行學校（教官要員養成）を加ふるときは、官民合計二六校の學校にて、操縦教育を實施してゐる次第である。

英國空軍當局の計畫では、昭和十三年（一九三八年）度末に於ける空軍總人員豫定數五七四〇〇名であつて中現役操縦者總數六四〇〇名、而も内八〇％は、悉く年齢三〇歳以下の壯年者である。尚昨年度計畫に於ては、特に下士官操縦者を多數養成することゝし、又民間から直接操縦者として空軍に編入し、四ヶ年間操縦者として勤務させた後六ヶ年間豫備役に編入する制度を採用してゐる。

今第一線機數と操縦者との比率を求むれば次の通りである。

	操縦者	第一線機	比率
擴張前	約三〇〇〇名	約一二〇〇機	二・五〇
計畫完成後	約六四〇〇名	約二五〇〇機	二・五一

即ち現役操縦者の數は、一機當り二・五名であつて、開戰後の補充要員を第一線所要數と同數以上に編制内に保有してゐることが明白である。而も尚之を以て足れりとせず、豫備役操縦者の定員を一八〇〇名とし、既に其九割を保有してゐるのである。又空軍大臣の說明に從へば、昭和十一年ー十三年（一九三六ー三八年）間に毎年八〇〇名を養成する計畫になつてゐるので、一九三八年計畫完成時には豫備操縦要員は、約三七〇〇ー三九〇〇名となり第一線一機當り、一・六名を保有することとなるので戰時の急速なる補充及擴張に支障を來さぬものと思はれる。

東邊道各地に王道の慈光さす
日滿軍の討伐に匪影を見ず

【通化國通】滿洲事變後東邊道における匪賊は通化に蟠居して猛威をふるつてゐた反滿抗日匪の唐聚伍を最大として全道にわたつて數萬と稱せられてゐたが、爾來數年日滿軍警の絶え間なき討匪行に漸次影を沒し最近同地方の治安は完全に肅清された、すなはち軍政部では昨年十月匪賊の徹底的掃滅を期して東邊道冬期大討伐を敢行して九分通りその成果を收め現在においては長白縣に蟠居する共匪全日成の一黨五百名と通化より逃れた王鳳閣の數十名を長白、撫松、濛江縣方面に殘すのみとなり、柳河、金川、輝南、通化、輯安、臨江の各縣には一匪影をも認めないほど治安は確保された、通化討伐指導部調査による昨年十月一日冬期大討伐開始以來二月廿八日までの北部東邊道討伐效果はつぎの通りである

戰闘回數五二八、討伐匪數一七、四六四、匪遺棄死體一、三六八、捕虜一、〇二一、人質奪還一八七、山寨覆滅七九一、鹵獲銃八六四、鹵獲彈二八、三九二、馬四二一二

この間國軍の損害は死傷者二百九十七名を出してゐる、このうち將校以上〇〇名をあげれば

楊奉武中校　張昆鄉少校、酒井上尉、馬文彬上尉、張鴻文上尉、申玉春中尉、工藤上尉、清野中尉、河本少尉、川田中尉

の各勇士で、いづれも東邊道明朗化のため建國の人柱となつたものである、かくて數年匪禍に哭いた人民も國軍の治安工作と併行して特設された東邊道復興委員會のあたゝかき手がこの地方にのびるとゝもに一度北滿、南滿に移住した農民は二月來五十家族、百家族と一團をなしさながら渡鳥のやうに古巣に歸還するなど極度に疲弊した東邊道の住民も安居樂業の王道政治を謳歌し、春耕期を控へて寶庫東邊道は陽光にみちみちてゐる

雙勝匪を擊破

【吉林國通】去る十一日京圖線黄松甸北方意氣溝附近において木材撈出苦力二名を拉致西南十四キロ七一高地にて移動中の輕機を有する四十の匪團ありとの報に接し威虎嶺大武少尉は部下〇〇名および同地森林警察隊〇〇名を合せ指揮し、十三日午前八時半現地に急行、午後一時に至り雙勝匪四十と遭遇、交戰一時間の後匪五を斃し潰走せしめた

婦人社會事業使節團
在哈機關訪問

【哈爾濱國通】婦人社會事業使節團山崎女史一行は西村博士に引率され、十三日午前七時來哈したが、十四日午後一時よりヤマトホテルにおいて國防婦人會、滿洲國婦女會および在哈各機關代表を招待懇談會を開催、在滿將兵移民團に對し藥劑ならびに慰問狀をそれぞれ贈呈した、十五日は市内各廟を見學、十六日離哈歸國の途につく豫定である

西駐ソ參事官
任地に向ふ

【滿洲里國通】モスクワ駐劄日本大使館に榮轉せる西參事官は十五日七〇一列車にて來滿、午後八時廿分發ザ鐵にて一路任地に向つた

總局自慢の新造流線型貴賓車
＝第一回試運轉好成績＝

【奉天國通】總局自慢の新造流線型貴賓車工費十五萬圓をもつて沙河口工場で製作中であつたが、いよいよ完成したので「あじあ」に使用してゐるパシナ型機關車と連絡二輛編成の貴賓列車を新編成し、總局宇佐美旅客科長始め製作に當つた沙河口工場關係者が乘込んで十五日午前八時四十分大連發急行「はと」級スピードで大連奉天の第一回試運轉を行つたが豫期通りの好成績で午後三時五十分奉天に到着なほ同列車は十六日午前十一時五十分奉天發「あじあ」のスピードで奉天新京間の第二回試運轉を行ふことゝなつた

大奉天擴張區域の移管式擧行

【奉天國通】大奉天都邑計畫實施にともなふ擴張區域の移管式は十五日午前十時より省公署禮堂において三浦特務機關長、宇佐美總領事、關屋地方事務所長をはじめ在日滿各機關代表、葆省長、王市長以下各關係者約百名出席のもとに盛大に擧行された

龍江省下縣旗副參事官會議
廿九、卅兩日開催

【齊々哈爾國通】龍江省公署では本月廿九、卅日の兩日省下縣旗の副參事官會議を開催することゝなつた、今回の會議にはさきに省當局の指示せる農村育成方針の要綱に基き地方縣旗當局が作成せる育成具體案を上程、打合せをとげる筈で、產業開發のプラン遂行に具體的第一歩をふみ出したものである

吐默特左旗公署開廳

【錦州國通】錦州省阜新縣の吐默特左旗、朝陽縣の吐默特右旗が今回獨立の行政官廳として世に出ることゝなり、吐默特左旗では十五日を期して開廳式を擧行した、一方朝陽の吐默特右旗では近く旗公署を北票に移轉し、しかる後開廳の運びとなる模樣である

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

映畵封切館

朴日泰

僕の知る限りにおいて新京映畵館ほどお客を粗末にし映畵を自茶苦茶に扱つてゐる映畵館はないと思ふ、座席が一杯になるともう後は不可抗力として大切なお客さん達をぎう〳〵押込んで立見をさせながら平然としてゐる、こんなことはマア滿員の時であるが、それにしても館主はあまりに無智すぎると思ふ（赤字の心配もあらうが）ある館など女案内人達は客席間の通路を何の用だか知らないが、悠々と歩いて映畵の前に立ちふさがつたりする、そうかと思ふと又懷中電燈を必要以上に振り廻したり、それに晝などは映畵が終りに近づくと早くも戸口や幕をサッと勇敢に引き開けて、遠慮もなく、各席に明るい光線を流れ込ませたりするこれは日館がもつとも酷いと思ふ、週のはじまりはいゝが週末日になると實にケシカラン、映畵技師の不注意は卷の切りかへにおいて映畵をまき込み過ぎて場面を飛ばしたりあるひは次の卷を掛けるに遅れてスクリーンをしばし暗闇にさせてしまふ、もつとも僕などは相當辛抱强い方だからこれ位なら多少は我慢するのだが、ある館などは音の再生に全く無關心で（勿論館の構造も悪いだらうが）音のヴォリュームを無暗に下げ、肝心の音がよく聞えないことがある、こんな時は實に腹が立つ、怒鳴り合ふ劇的の場面は單なる會話の場面に變り低聲の會話は全く耳にはいらない靜かな音樂はケシ飛んでしまつてゐる、これで何の爲のトーキー上映なんだ、如何なる名畵でもこんな映畵館に上映されつちや動作に變ずるのも無理はない、我々はトーキーを眼で見、耳で聽きに行くのである、館主よもつと從業員を訓練してほしい、そして優良な洋畵を封切する時は動作は出來得るだけ掛けないでほしいとき〴〵觀客にも新しい刺戟を與へてくれることを切に望む

如實に物語る輪禍の慘

【京城支局】近年各種交通機關の發展とスピード化に伴ひ交通事故は著しく激增しつゝあるに鑑み總督府警務局では關係全機關を動員して一般民衆に對しては交通思想の普及を行ふと同時に交通從業員素質の改善機械類の試驗檢査等も嚴重に實施せしめてゐるにも拘はらず輪禍は依然として增加の一路を辿つてゐる

即ち警務局調査の昨十一年中各種交通機關による事故發生總數は四千七十三件その犧牲者となつたものは死者五百五十二人負傷者三千七百三人であり内筆頭は何んと言ふても自動車事故である發生二千九百八十九件死者二百五十人負傷者二千三百三十七人次は國有鐵道事故發生六百十五件死者百四十四人負傷者百二十人電車事故發生三百四十件死者十九人負傷者二百八十三人私設鐵道發生百二十九件死者三十九人負傷者百四十四人の順位になつてゐる更に各道別に示すと半島の首都所在地だけに京畿道が首位を占め發生千二百八十七件死者八十八人負傷者千百十二人次は慶尚南道の四百八件死者三人負傷者二百八十七人忠南道の三百三十四件死者三十四人負傷者九十人其の他の道は發生件數で百五、六十件乃至二百七八十件となつて居り輪禍の慘狀を如實に物語つてゐる

赤ハイ活躍（京城支局）最近各種交通事故の頻發に鑑み警務局では各道警察部並に營業者等を督勵して極力事故防止に努めつゝあるが其の聲と共に永い間の冬眠から醒めた人々も街へ或は郊外へと出かける者が多くなりより以上輪禍は增加を示してゐるので各道警察部では各署を督勵して全車輛の取締を嚴重に實施し反則者は片端から嚴罰主義を取つてゐるも京畿道警察部ではし尚これが徹底を期せむる爲め目下内地の主要都市で使用してゐる赤ハイを三台程購入して晝夜の別なく小城府内を巡回せしめてスピード違反無免許故障車輛等を取締り交通安全を期せしむることゝなつた

半島警察官
大增員を敢行

【京城支局】半島治安工作陣容の擴充策として明十二年度には警察官六百名乃至千名位の大增員を敢行することに決定し所要經費も十二年度豫算に計上されて居り刑事警察の擴充も此の機會に實現せしむることになり過日來開催中の各道保安課長會議の席上で種々協議され又釜山及び平壤の兩地も京城に次ぎ半島の重要都市として人口も著しく增加しつゝある爲め十二年度において釜山は釜山鎭、平壤は船橋里に警部級の警察署を新設されることになつて居り更に各道の警察署もそれ〴〵增改築されることになり所要經費も二十四萬圓餘を計上されてゐるので之等各施設完備の上は半島の治安工作は益々整備を期待さる

家庭

陽光を浴びて趣味の花造り

家庭で出來る花壇の作り方

花壇には境栽花壇だとか舗石花壇、寄植花壇とか、その他いろいろのつくり方がありますが、境栽花壇から申しますとこれは建築物の前や道路の兩側、或は生垣に沿うて作られる花壇で、これに植込むものはなるべく四季にわたつて眺められるものを選らび草花の外に常綠的なもの、實を見るもの、紅葉するものなどを適當に配して植込みますが前には出來るだけ丈の低いものを、たとへばカッコウアザミ美女櫻、トレニヤなどを選び後方にはカンナダリヤなどの葉、花の大きいものを配置します、これに芝生の縁取りをするとよい

「つぎ」は寄せ植花壇ですが、これは適當の廣場に獨立した一定の形をつくり、中央を高く周圍を低くし、季節によつて植物をとりかへ、盛花式に植込みます、これにはチューリップ、アネモネ、ヒヤシンスなどが多く用ひられ、中央にはカンナのやうに葉の雄大なものを用ひます、球根類が開花するまでの間は、三色菫やスキトアクサムのやうな矮小の草花を植付けてよい、花壇の形は周圍とよく調和するやうに圓形、楕圓形、長形いろ/\の適當な形を用ひます。

「舗石」花壇は、石やタイルなどを張りつめた通路のところどころに矩形、方形、稜形などの形で植込むのですが、これに用ふる植物はシネラリヤ、ゼラニウム、ベコニア、鐵砲百合などの派手な花ものを用ひます。また天幕花壇は盛夏に非常にふさはしいもので、今ごろから準備をする。まづ中央に高さ三米くらゐの杭を打ち、それから約二米くらゐの距離で數本の杭をおなじやうに打ち、中央から針金などで連絡して天幕狀につくり、これにヘチマ、アサガホ、夕顏蔓バラなどをからませます

「それ」から花壇として一番華かなのは毛氈花壇ですが、これは開花期のおなじものを芝生の中に模樣を描いて植込むのですが、この上手につくられたものは少し高い場所から俯瞰して非常に美しいものです芝花壇、これは他の花壇のやうに芝生をそこだけ切り取つて植込むのでなく芝生をそのまゝにして中に模樣をかいて植込みます、水底花壇これはまだわが國では行はれていませんか透明な水をたゝへた池などに切花を澤山たばねて一つにし、これを盛花式におもりを附して水中に沈め水面から眺めるのですが、花瓶に挿した場合よりも花の保ちのよいものです

時事短評

劃期的立法　母子保護法案

▼…具體的實施が問題

健全なる將來の國民を養成する爲に内務當局は母子保護法案を立案し第七十議會に提出した、これは從來母子扶助法案の名稱で大正八年の救濟事業調査會答申以來多年官民や識者の間に問題となつて居り、前議會にも議員提出法案として上程を見、また近年各種の婦人團體によつて熱心に唱導せられつゝあつたものである

幼兒を擁しつゝ而も賴るべき夫を有せず、獨力を以て生計を支へ且つ養育の任を果さねばならぬ貧しき母に對して國家が救援の手をさし伸べるのはひとり救貧の問題たるに止まらず、將來を背負ふ國民たる子女に對する當然の義務でなければならぬ。同法は大體昭和十三年一月一日から實施されるはずであつてその施行に要する經費も計上されてゐる、實施の曉はこれによつて救濟される母子一ケ年平均十萬人に上る見込である

該法案は大體十三才以下の子をもつ母が貧困の爲に生活する事が出來ないか又その子を養育する事が出來ない場合に適用されるのである。但し母に夫のある場合は除外されてゐるが、夫の失業の場合等にも除外されることになるから法案の趣旨とは遠ざかる結果なることに注意せねばならぬ、更に十三才以下の孫をもつ祖母に對しても適用されることは當然である、但し母が性行、行狀等が惡い場合は扶助が拒否されてゐる、更にその母や子の扶養義務者が扶養出來るときは扶助せざることとなつてゐるが、これも當然のことである、次にこの扶助は母の居住地の市町村長が行ふのであり、その扶助の程度は母の生活並びに子の養育に必要な限度に於て行ふのである、更に注意すべきはこの子の爲に私生兒が含まれるに至つたことである、これは當該法案の趣旨から誠に妥當なものである

ともあれこの法案の成立によつて日本の社會立法は一歩前進したものと云はねばならぬ、だが具體的實施に當つてこれを掌る官僚が、社會道德を如何に見、救濟を要する家族を如何に選定してゆくかは殘された重要課題として注目すべき今後の問題であらう

春や春！突貫娘　無軌道列傳（2）

これは些かナンセンスめいてゐるが、滿洲へ行つて飛行家になるとお下髮をブッツリ切つて書置して店の金六百六十圓を懷中して家出。實は旅役者との戀を成就させようとして虎の子を置き忘れて悄然と家に歸つて來たといふ。これも近代の娘氣質の一斷片である。千住の青物屋の娘平井まつ子（十七）さんといふまだ肩上げもとれない小娘である

怪し　げな芝居の座長中村武男君に一目見ぞつこん胸を焦がしお馴染のドンドン燒の婆さんの取り持で中村君と逢瀨を樂しんでゐたが、去る日店の金六百六十圓を持ち出しその足で中村君と料理屋カフエーを飲み歩いたが大事な戀の軍資金を入れたハンドバックを圓タクの中に忘れてしまつた。仕方なくその晩は池袋の安宿に一泊した。

所で飛行家になつて滿洲行の書置を見つけた家では騷ぎ出し捜索願を出したり心當りを探したり夜もおち/\眠らなかつた。所がハンドバックが警察に屆けられてゐて運轉手の話で謎の男がついてゐる事が分つた。當の本人は戀の軍資金を失つて悄然と例のドンドン燒屋に現れてたので家につれ戻された。當のまつちやんは「滿洲なんか……飛行家なんか……唯中村さんと遊びたかつたんですの……」とすましかへつてゐる。これも突貫小僧顏まけのチンピラ突貫娘型、淀橋の染物屋さん田林太郎さんは姪の青山花江さん（十七）を一ケ月前から預つてゐたが突然女中の松村英子さんをつれてしかも九百二十圓記入の通帳をもつて家出この花江さんには元々

戀仲　の自動車運轉手（十九）がゐた同家では青くなつて探し廻つてゐる頃當の花江さんは戀人の少年運轉手君と荏原の西小山に八疊の部屋を借りて、女中の英子さんを待らしてお染久松氣取りの新婚豆夫婦生活を營んでゐた。箪笥、鏡台、台所道具その他世帶道具を二百圓程買込んで、甘く納つてゐたものだ。それにしてもつらいのは女中英子さんの役割蜜の樣な新婚豆夫婦振りを見せつけられて味氣なくなつてゐた所へ四日目の朝、新聞にデカ/\と家出が書き立てられたのを見て、ひそかに姉の許へアジトを密告に及んだが儚なくもたつた五日間で新婚？の夢は破れたストップ・オーライ、三人組のバスガールが戀愛線上でパンクして誠になつた話。青バスの三人組ガールが「私達だつて若いんですもの。毎日ストップ、オーライで暮してゐるのも能じやないね。ダンスでもやりませう」と衆議一決してバスでなくて戀愛無軌道のスタートを切つた

首尾　よく三人共戀人を作つて家出して愛の巣を營んだが、三人の親は娘が家出しましたと青くなつて會社へ訴へた。會社で調べてみると無軌道振りがわかつた、心配顏で驅けつけた親達を尻目に彼女達は『とうとう判つちやつたのそれじやこれで終りだわ、惡く思わないでね』と昨日までの愛人も何のその、ケロリと家へ歸つていつた。更らに又蔭の男の爲に墮落した無軌道娘がある。これは大阪の木立みよといふ十八娘で男の意のまゝに御目見え泥棒を働いて警察署にあげられた。蔭の男は前科三犯の箕浦清といふ空巢專門の男。みよさんは大阪の食堂ガールをして居る時男と懇意になり東京に

相携　へて出てカフエ、喫茶店で手當り次第にお目見え泥棒を働き、或るカフエーで女が盜んだ現金、衣類を二階から往來に居る男に投げてゐるところを見つかつて捕へられたものである。その數二十數軒、數千圓のお目見えを働いて居た十八娘の度胸もこゝまで來ると明治生れの連中には理解しかねる。

誰でも出來る新案鼠取

△……先づ材料として自轉車のタイヤーの古チューブが一二尺と可成り大きいガラス瓶が一個いります。これで材料は揃ひました。次にこの古チューブの端を日頃よく鼠の出入する穴の中へ入れます。そしてその穴からチューブを傳つて鼠が自由に外へ出られる樣にしておきます。それからガラス瓶をその側に据えておきます。そしてチューブを曲げて他の一端をガラス瓶の口へ差し込んでおきます。これで用意は全部出來たのです。

△……この際、注意しなければならぬのは、ガラス瓶は固く一寸動かしても倒れない樣にして置かねばならぬことです。そうしないと折角鼠が入つても中で動いて倒れると又逃げて了まふ恐れがあります それからガラス瓶の中に予め何か餌を入れておきますと一層鼠が入り易いのです。やつてごらんなさい。毎晩うるさい鼠は面白いほどよく取れます。

彼岸會の由來とその意義

大正寺詰　福田宗忍（上）

現代人にとつて春秋の彼岸會は極めて普通の淺い意味から只だ單に先祖の供養をする時期としてのみ考へられがちである。勿論そのやうな意味も當然必要である。此極淺い意味からする彼岸會の行事だけでも、亡くなつた人は無論のこと、生きてる人自身の爲にも相當に良い結果を與へてゐることは明かである。

祖先の　お祭りをする時期と見ることも活きた意義の一つではある。然し此祖先崇拜の美風が、我日本の國民精神の涵養上に大變役立つてゐる。從つて彼岸會をば

然し元來此彼岸會の由來については種々と異說がある。中道の說淨土三昧經の說、善導大師の說等があるか、然し彼岸會の實行は只だ日本でのみ行はれたといふのである。然し其最初行はれた年代には二說ある。一說には聖德太子の時代に始まつたといひ、他の說には太子より後の延暦二十五年二月の官符に「諸國の國分寺の僧をして春秋二仲月七日に崇德帝の爲に金剛般若波羅密經を轉讀せしむ」とある是らく之が彼岸會の初まりであらうと思ふ。そこで此彼岸とはどういふ意味であるかといふと、摩訶般若波羅密多心經とか大般若波羅密多經等といふ中の波羅密多を譯して到彼岸といひ、それは現實の苦の世界から人間の求める理想の世界を遠方の向ふにあるとして其世界を彼の岸といひ、それに對して現實の世界を此岸とひ、此岸から彼岸に到るといふことか、到彼岸といふのである、夫故に委くいへば到彼岸會といふべきではないか。只だ彼岸會といつたのではそこに到るといふ行の意味がハッキリ出て來ないのである。佛法では法會を必ず修行するといふそれでは此の現實の苦世界から誰が理想境である彼岸に到るかといふに、亡くなつた人も生きてる人も共々に彼岸に到らねばならない、何故かといふに一切の生ける人も亡くなつた人も苦しみのない世界を求めずには居ないからである、そこで苦のない世界に到らねばならぬことは必然的の要求である最初述べたやうに、一般の人が彼岸會を只だ亡くなつた人の爲にのみ行ふ法會として考へることは誤りであるといふことが云はれる、彼岸會には能く施餓鬼會を行ふがその中の最も大切なお經を甘露門といふ、その末尾の回向偈に此修行するもろ/\の善根を以て父母の功勞し給ひし德に報答し存者は福樂壽の窮りなく亡者は苦を離れて安養に生ず（云々）とある

つまり　施餓鬼會の功德は亡者ばかりの爲めでなくて、生存してゐる者も福樂壽を得るやうにといふのである、其事が此回向の偈文で解かるではないか但し此偈文の存者を生きてゐる父母とのみ見る處の見方もある、然し衆生無邊誓願度の立場から見て、此存者は廣く一切の生ける者と見るべきであると考へる、そこで現に生存せる者をして大滿足の理想境に到らしめやうとか、又は自ら到らんとする爲の到彼岸である斯樣な活きた意味をも見逃してはならないではないか。然し今迄でも、佛樣をダシにして御馳走を喰つたり、種々な愉快をすることだけは、生きた自分等の爲に決して見逃してはゐなかつたのである、それを更に一歩を進めて、自分等生存者自身も亡くなつた人と共に早く佛道を成就して、本當に愉快な彼岸を樂しんでは如何、古來暑い寒いも彼岸までといひ來つてゐるが、本當に甘い事をいつたものである、然し此のよい時候に彼岸會を行ふのは老いた爺さん婆さんがお寺參りをするに良い時節であるからと思ふ老人もあらう、私は寒くも暑くもない時候でもつて、彼岸の理想の世界の有樣を敎へたものと見たい、つまり心中に寒熱に苦しみのある現在の此岸から其等の苦しみのない彼の岸を見ると、何とも云ひやうのない快い有樣であることを、暮しよい時候で敎へたものと考へるのである、誰でも多の寒さも嫌ひである、早く彼岸の好い時候になつたらばと待つてゐるのである、しかもその暮しよい時候の彼岸は誰にも必ず來るのである、だが然し誰にも來ないのは心の彼岸である、之は實に容易に來ないのである

尚また　多の寒さも夏の暑さも自殺せねばならぬほど辛いことは稀れであらう、けれども心の寒さや暑さには堪えかねて、自殺する者、其自殺未遂者等はどんなに澤山あることであらう、其心の寒い地獄の有樣を述べて見やう、例へば今ここに一人のルンペンが居るとして、之に大枚一圓を與へたとするならば、彼は顏の相好を崩して喜ぶであらう、そして仲間に出あふごとに懷をたゝいて俺はこゝが暖いぞといふであらう、然しもし通常人に此一圓を與へてもさ程喜びもしないであらうが通常人にでも百萬圓を與へるならば、恐らく大低の人は、前のルンペンが一圓を貰つたより以上に喜ぶことであらう、又もし數億萬圓の大財產家が大失敗をして、只の百萬圓の財產になつたことを知つたならば、其時に其人の顏色は實に眞青になり體はガタガタ振へ出さずにはゐない其有樣は氣候の寒さに出あつた場合と全く同樣である、其時の氣候はたとへ眞夏であつても心の中は大寒である、之が心の眞多であある、足らぬ足らぬでガツガツしてゐるならば、百萬圓の金持でも心は多の生活である、之は富の場合である樣に見へるがそこには名譽權勢等を失つた不滿といふことも含まれてゐる、次に心の夏といふはどんな有樣かといふと彼奴が此私を馬鹿にしたとて眞赤になつて怒る場合である、眞に堪え難い侮辱を受けて一度憤怒の形相を現はしてしまつたならば、容易に鎭めることは出來ない、その怒つてゐる間は實は自分自身が火となつて燒夷彈のやうに燃えるのである

心にも　一種の夏がある、それは物の道理に暗い爲にカンカンに眞赤になつて執着をする場合である之には鳴かぬ螢が身を焦すといふやうな熱い地獄もあり、其他感情上でカチ/\に熱中した地獄もある、此樣に心の寒熱の地獄は時と所とを選ばず眞夏でも來る、又心の暑さは秋にも眞多にも來るのである心の寒さは溫室の中にゐても來る、心の暑さは冷藏庫の中にゐても浸入する、心内の寒熱は避くべき土地がないのである、能く見れば世の凡ての人は此心の寒熱の地獄に挾み打ちされてゐるやうなものである

連載漫畫【16】漫畫大明神　田河水泡

ラヂオ　けふの番組

（M・T・C・Y新京放送局）十七日（水曜日）

（朝）
七、三〇 ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
七、五〇 初等滿洲語講座（大連）講師 秩父固太郎
八、一五 氣象通報・朝の音樂（大連）
八、四五 建國體操
九、三〇 經濟市況（東京）
一〇、〇〇 家庭講座 中耳炎の話 醫學博士 三井忠
一〇、二〇 料理獻立
一〇、三〇 家庭メモ
一〇、四〇 經濟市況（大連・新京）

（晝）
一一、三五 經濟市況（大連）
一一、四〇 經濟市況（東京）
一一、五九 時報（東京）
〇、〇五 晝の演藝 歌謠曲 花田行雄 伴奏 GY放送樂園
〇、四〇 ニュース（東京・新京）
一、〇〇 經濟市況
三、五〇 經濟市況（大連・新京）（東京）
四、〇〇 ニュース（東京・新京）
四、三〇 經濟市況（大連・新京）
五、二〇 ニュース（鮮語） ラヂオ小說（鮮語） 申仲鉉

（夜）
六、〇〇 子供の時間（東京）お話 物の始り（十八）（終） 貨幣 柴田武
六、二〇 コドモの新聞（大連）
六、二五 ラヂオ隨筆（東京）一、樂壇の今昔 山田耕作 二、手紙 宮島幹之助
七、〇〇 ニュース（東京） ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇 講演（東京）秩父宮殿下御渡歐に際して 外務大臣 佐藤尚武 引續き 吹奏樂 陸軍戸山學校軍樂隊 指揮 岡田國一 一、戴冠式の鐘 パートリッヂ作曲 外一曲
八、〇〇 清元（東京）賑民壽萬歳（卯の花） 淨瑠璃 清元延小仙 外 三味線 清元延千八 外
八、二〇 箏曲（東京）櫻狩り 上原眞佐喜 外
八、四〇 哥澤（東京）一、雨の降る夜 二、東山 唄 哥澤芝加睦太夫 三味線 哥澤之愛
八、五〇 連續講談（東京）出世くらべ（下）小金井蘆洲
九、三〇 時報・ニュース・ニュース（東京）ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
一〇、〇〇 絃樂合奏（哈爾濱）セント・ニコラス絃樂團 指揮 ヤコフレフ 一、セレナーデ 二、ユミジカル モウメント 三、北極星 四、タンボリン（ポルカ） 五、嵐 六、ロシアのボブソ
一〇、三〇 北滿の時間（哈爾濱）

歌謠曲　五・〇〇後

花田行雄さんが唄ふ　伴奏CY放送樂團

彌次喜多行進曲
一、お江戸日本橋振り出しに ふたり道中双六は 東西南北、足まかせ ヨイトヨヤサノ膝栗毛 サツサキタサノ、アレ ワイサノサ
二、手中脚絆に菅の笠 肩もかるけりや氣も輕く 泊りや其の日の風しだい ヨイトヨイヤサノ膝栗毛 サツサキタサノ、アレ ワイサノサ
三、茶屋のあねさん紅だすき 白いお手ゝで一寸招きや 朝のわらじが重くなる ヨイトヨイヤサノ膝栗毛 サツサキタサノ、アレ ワイサノサ

●谷間のこだま
一、こだまよオホ谷間にオホ 淋しきわがむねに やさしくオホ ひゞけよオホ 君のさりしあとは こゝにたちて きみをしのび たゞひとり よびかけるよこだまよオホ 谷間にオホ 淋しきわがむねに

●急げ幌馬車
一、日暮悲しや荒野は遙か 急げ幌馬車鈴の音だより どうせ氣まぐれさすらひものよ 山はたそがれたびのそら
二、黒馬は嘶く吹雪は荒れる さぞや寒かろ北山おろし なくな嘆くないとしの駒よ なけば涙もなほいとし

●今宵出船
今宵出船かお名殘をしや くらい波間に雪がちる 船は見えねど別れの歌に 沖にやかもめがなくぞいな

●ほんとにそなら嬉しいね
たとへ火の雨やりの雨 月が四角にてつたとて すいてすかれて紅ひもの とけぬ二人はえんむすび ほんとにそうならうれしいね

●ダイナ
ダイナ、美はしの君 香る黒ばらの、花とした ひて あでやか ダイナ、美はしの君 黒き瞳、つよきあこがれにもゆる オ、ダイナ 夢に君をいだく 夜ごといだく しかと胸に オ、ダイナ わたしの戀人 わたしの太陽よ わたしのダイナー

●谷間の灯
夜の影はせまりて 我家に灯はともる 母はいのり、ぬかづく はるかさりし我子を やすかれと祈りつ 家路急ぐすがた われは夢にえがきぬ 谷間の灯もし頃

●夜の酒場
夜の酒場に聞く雨の なぜにかくまで身にはしむ ほせども醉はぬ盃に 浮ぶは君のまぼろしか

文藝

芥川賞

新人の言葉

富澤有爲男

現今、日本文壇の萎微については種々原因もあるだらうが、その最も大きな理由はわけもなく無際限に新進作家を世に送り出すことだとかねがね私は思つてゐる。一作や二作で作家の價値をすぐ買ふのはいかにも襟度が廣いやうではあるが、實は非常に作家志願者をあやまらせる結果となる。一概には決しられない事だが大體四十位からで丁度いいのではないか、どうでもさうでもしなければ折角出ても、愈々と云ふところで疲れて了つてお互は困ることになる

□

ところが今日世間ではそれ程人のために慮つた制度が設けられてゐるわけでもないから、この點は各個人がよくよく自戒しなければならない所だと思ふ。私も四十位からは自分の仕事をはつきり公表したいとかねがね思つてゐた。それがどうやら四五年早く世論を浴びることとなつたので實は甚だ心細く思つてゐる。出たらばその場で大家になつてる程でなければ本當に新人とは稱し難い、その人を一人出したために文壇の全論が改革される程でなければ、出しても眞の意味をなさない。いつたい芥川賞の制度なども、はたしてよいものやら惡いものやら、これはよく〱運用を誤らないやうにしなければ寧ろ害惡を生ずる事と私は危んでゐる。

□

「地中海」は私の始めて書いた短篇である。短篇ではあるが結局「續地中海」をこれに調へて中篇小説となる性質のものである。私は元來長篇ばかり試みた。これからも大體は長篇で行きたいと思つてゐる。しかし、日本の現在制度で、短篇を亡ぼすわけには行くまい、何んと云つても明治以來の諸文學の中心となつて働いて來たものは殆ど短篇だと云つてもいい位なのだから、こゝには矢張り相當捨て難い傳統があるし、且めざましい新人によつて當然この途に新しい活路が展かれてもいい筈だと私は思つてゐる。私もまたよろこんでこの計畫の一部を實驗するつもりである

▽……石川淳

芥川賞の受賞などと云ふ地上の派手な風景の中に身を置くことは小生の性分に合はないので、他人事の如く思はれ語らるべき何の感想も浮かんで來ないのです。賞一般に就いての意見とあらば持たないこともないのですが、それすら小生自身が受賞者である現在鹿爪顔をして述べる氣がせず、小説の繪空事はよいとしても、繪空事の感想を捏ね上げるわけにも行きません。それでも、小生個人の感情としては、うれしいことはうれしいのです。それ以上何か云ふとすれば別の話になりさうです。小生は今日まで賞を貰つたことは二度しかありません。一度は書生時代にフランス大使から書帳を貰つたことで、その次が今度の芥川賞です。書帳は震災で失つてしまひましたが、何かを無意味に失ふことは莫迦げた話なので今度の賞金は不測の災が來ないうちに大急ぎで自分勝手に使つてしまひたい考へでをります。

□

折角お求めに對し、これでは御返事にならぬ云ひ草ですが、何しろ感想の浮ばない實狀なので、あしからずお許し下さい。これでよろしかつたらばお載せ下されたく、勿論お載せ下さらないでも差支へありません。重ねてお詫びいたします。

「駄作」

滿洲豚母

「さよなら」新京の夜は二十余度
合服を買ふ氣になつた貯金帳
送金を増せと內地も物價高
豆タクの巡査が怖い吉野町
昇給の宵を平和な酌でのむ
之れ切りと云ふ彩票を買ひ〆める
デパートの客を殖した春の風
賴めない恥を拙ない筆にする
自信ある顔が浮いてる試驗場
平凡な顔で女の十八九
順調に話が進む純喫茶
グリルなど〱都會になれぬ妻の顔
筆を執る丑滿頃へ子の寢言
仇とは碁石に觸れる時の事
喉元を過ぐれば妻に慾しいもの

別離

天領吉三郎

部屋の空氣は冷たく澄んでゐる。
花瓶の光澤にすべるマダムの言葉に僕の胸が疼く。
僕の靑春は白腦の指で弄ばれ色褪せてしまつた。
眼を伏せたまゝ、僕は汚れた記憶を反芻してゐる
こみあげて來る悲しみを嚙みしめて。
マダムよ。
あなたは僕を悲しい迷兒にさせた。
僕の額に刻まれてゐるあなたの頭文字。
あゝ
僕はあなたにとつて旅の記念スタンプに過ぎなかつたのか。

の
呼び聲の四月カフェー花盛り
馬鹿になる財布で通るネオン街
一人住む部屋の廣さも春になり
街道に賣るもの春へ呼びかける
舞ひ戻る賀狀へ友をフト案じ
出勤へまだ肌寒い春の風
映畫から出れば馴れ〱しく女
蜴などの恐さも忘れ背伸びする

新京短歌會 三月例會

この春は故鄕に歸ると云ひけるが雪の夕を死にゆきにけり（姉死す）　平山登志夫
きさらぎの陽の照りなごむ枯原にほこらかに咲けりおきな花草　三井實枝
火のごとき想ひも血潮も失せにきてたゞ母てふに諦らめうべき　岡村邦子
打ちしめる土に陽炎ほのみえて陽さし燦たるまひるの郊外　岡村末太郎
けふ溫陽おふげばはやもやはらかに柳の靑の春を近めり　神戸伊津夫

故里の母老いましてうべくとわれの言葉にしたがはすかも　平井輝一
窓ぎはの鉢にも靑き芽が見えてはるか故鄕の春を戀ふるも　鷹田久治
暖かき春の日ざしに新京の街は雪消の水たまりおり　肥後喜一郎
曠野をば一氣になめてこの街に何か吐くかや春風うなる　小野寺宮助
鉢並べて狹し部屋ぬち春らしや萬年靑おのおの芽ふきにけるも　橫山正則
いさゝ川氷やうやく解けそめつ氷面に動く水のありけり　田崎登
手にとれどさゆれだになき紅ばらの造花がつくるかげの冷たさ　津田八重子
宿の兒が夕を泣けば飯をはむ箸をさしおき子らを思ふも　鶴慶夫
ほげみつゝ夜更かす娘等に溫かき牛乳を進めていたはりを言ふ　安永廣子
其のまゝに多を越えたる中銀の丸木足場の人影樂し　古畑巴
溪川の暗き面に鴨なきて龍唐山に月かたむけり　木下一夫
つばらかに朝日かげさす忠靈塔軍國の春のどよめきをみよ　光永晃郎
窓の外の空高々と晴れにたり春や近しと心はずます　鈴來幸枝
やうやくにくずれる炭火見つめ居り心底ゆ湧きくる嘆きもちつゝ　兒玉能婦子
冬曝れの野づらをかすめ陽炎とおぼしきが立ちつゝ陽ざしかぎろふ　小野寺淸子
年齡いまだ三十七の若さにて逝きにし母を思ふにさぶしゑ　石田幸
この夕べ星仄きて仰ぎみる瑠璃紺靑の如月の空　後藤運助
山はだにふれても見よや都人曙ちかき初春のころ　加藤金保
春近し雪の解けゆく午後の道馬車の繋ぎに下駄の交れり　有賀明
迂遠なる長き論議を默しきくも職業の一部與ありとせむ　大內隆雄
人の事言はじとちかひすごしゝにたまさかに友の怒りて來たる　中山正導
雛祭る壇の花瓶に滿ちみちぬ蕾ながらも白桃の花　藤井治典
事止みてふかきいたでに泣く友の悲しき文も今は絶えたり　安藤岩喜
曠彼信子、桃北好澄、泉芳雄氏歌なし

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

▲大亞細亞（三月號）福田一「滿洲農業移民と農業政策私考」小川光生「農村運動の新展望」王井章「支那に於ける經濟的發展の方向」松浦嘉三郎「國立圖書館問題」等充實した內容を示す（東京市麴町區內山下町一ノ一、大亞細亞建設社　三十錢）

▲月刊滿洲（三月號）依然賑やかな編輯である、新京から柴野少佐、林出行走、油邊吉李、天野光太郎等の諸氏が原稿を寄せてゐる、數ケ月振りの寺田喜次郎氏のもの、その他建國五周年に諸氏に問ふて得た感想など味はるべき內容であらう　黃色い頁のゆとりも微笑で讀まれるもの（撫順東八條通四七、月刊滿洲社　四十錢）

▲中華民國治蒙法令及決議案集　表題の如き資料を日譯して一冊にまとめたもの、蒙古問題研究者には好資料を提供するものであらう、菊判二百頁（滿洲國蒙政部總務司文書科）

▲創造（三月號）佐藤時好「滿洲國軍を觀る」櫻木誠「滿洲國の教育」富山文雄「興安四省物語」山崎芳雄「北滿の農業移民」長永正義「冀東政府と滿洲國」など滿洲國への異常な熱意を現はしてゐる（東京市神田區淡路町二ノ七、創造社、三十錢）

▲勸業（特第九十七號）名古屋特產品號（名古屋市役所內、名古屋勸業協會）

▲全國農村工業彙報（三月號）各種農村工業についての消息等（東京市本所區橫網町六ノ十一、全國農村工業品販賣所、五錢）

▲滿洲評論（三月十三日號）時評「關東軍の人事移動について」「北鮮の繁榮とその將來」外一篇、岸田英治氏「滿洲國外務機構擴充論」內ケ崎虔一郎「滿洲農業移民政策の諸問題」等注意すべき論策であらう（大連市大廣場東拓ビル、滿洲評論社、十五錢）

早春！眼疾の流行期

輕視出來ぬ 急性の結膜炎

寒さもどうやら峠を越して、空の色にも、野末の雑草にも、早春の息吹きが仄かながら感じられます。春の訪れが眞近に迫つたのです。この爽やかな季節の挨拶とまるで符節を合したやうに、丁度今頃から春先きにかけて色々な眼病が流行つて參ります。

これは冬の間家にばかり閉ち籠つてゐた人も急に外出が多くなり、巷を吹く季節風や、埃や、又のぼせて來る爲ですが、亦昨今受驗勉強などで眼を痛めてゐる人が、急に明るい光線を浴びたり、埃に合ふと、治り切らないでゐた結膜炎が頭を擡げたりトラホームが急に惡化したりするからです。

これらの眼病の中で何と言つても一番多いのが、急性結膜炎、つまり俗にはやり眼、やに眼、ち眼など呼ばれるもので、朝起きた時眼脂が一パイ溜つてゐたり眼瞼の裏が眞紅に充血してゐたり、まぶしかつたり、涙がボロボロ出たりします。そして次第に慢性に移行し、眼質が低下し、視力が衰へて、頭の働きに迄影響して來ます。

また瞼の縁がたゞれてとても醜くなる眼瞼炎もこれからが流行期です。これは多く慢性の結膜炎が惡化したりのぼせて充血して來るのが原因で瞼のふちの脂を出す腺に化膿菌が働いて、或は瞼の皮膚のふちがたゞれて眼瞼炎になつたりするのです。

以上の外、眼に星の出來る角膜炎とか、盲目になる危險のあるトラホーム等大抵の眼病は春先きになると芽を吹き出すのが常で、今から充分注意なさることが大切です。眼病と言へば大抵の人が命に別状がない位に考へて、いい加減に放つて置きますが、これは非常識極まる話で、眼病の爲にどの位生活の能率や氣分が阻害されるか分らないばかりでなく學童等は爲に急に成績が惡くなつたなどといふ實例は非常に多いのであります。從つて治療にも豫防にも手ぬかりのないやうに家庭で出來るだけ用心することです。

豫防法としては手を常にキレイにすることが第一で、即ち外出して汚れた手で眼をこすらぬこと、又埃つぽい處へ行つた時は、歸宅後清水で眼を冷やすことです。よく眼が惡いとすぐ硼酸で洗ふ人がありますが、硼酸は眼中を刺戟して爛れる人がありますから、矢鱈に使はぬことです。若し眼脂や充血が去らず、又瞼が腫れたり、爛れたりした時には、なるべくひどくならない裡に、適當な眼藥を點して治療することが何と言つても一番大切です。

それには眼科藥として大變評判もよく、優れた效果を持つスマイルを一日數回點眼するのが大變よい方法です。スマイルは病菌を殺す作用、腫れや爛れを引す作用、充血を癒やす作用、眼の中を消毒する作用等の治療作用を具備するばかりでなく視力を明快にし、眼の生理的機能を回復して、明澄な輝きを與へる獨特の眼科藥として盛んに賞用されて居ります。スマイルの藥價は廿五錢と四十五錢の二種で藥店又はデパート藥品部に販賣されて居ります。總代理店は東京日本橋區本町一丁目株式會社玉置商店（振替東京七二番）です。

潜水艦S・O・S

ジャーナリズムの話題に投じた七十四日間の漂流奇談に優る、悲壯な海の映畫が三月一日から日本劇場に封切られた。「潜水艦SOS」がそれである。「潜水艦SOS」は海軍無條約時代第一年の時局に相應はしき海の軍事映畫でコロムビア映畫の超特作、その製作に當つて、米國海軍省後援、太平洋聯合艦隊並に潜水艦隊特別出動になり、俊英アール・C・ケントン監督、名作「男の敵」の作者で愛蘭文學の鬼才ライアム・オフラアティ脚色、ドロレス・デル・リオ、チエスター・モリス、リチヤード・デイツクスの三强豪が主演になる力强いメロドラマである。

ここには、海行かば水く屍と覺悟した海の男の魂の雄々しさと、妖艶な女性の戀を織り交せたもので、その悲壯な迫力は、潜水艦の鋼板を貫き、人の肺腑を衝く迫眞性を持つてゐる。期待の雄篇として刮目するに足りやう。

ランチ・タイム

☆何處の會社でも美人のタイピストとか女秘書とか必ず一人位話題の女がゐるものだが、さうした女の事は決つてお午のドンが鳴つてランチタイムになつてから始まるものだ。そして不思議なもので、美人と言へば大抵眼が問題になる。例へば彼女の眼はロマンスの扉だとか、生きてゐる黒ダイヤだとか、とどのつまりが「なにスマイルの眼さ」で片がつくからオカシナものだ。

眼の酷使から視力低下

近代人を悩ます眼精疲勞

執務中に勉強中にふいと頭が痛くなつたり、倦怠ような感じがして仕事が嫌になることがあります今迄かうした現象は大抵神經の疲勞と思はれて居りましたが、最近ではこれは主として、視力の過勞から來る大腦質の異常作用であると言はれて居ります。つまり腦と直接の繋りを持つ視神經が疲勞して前記のやうな症状を起す譯です。

近代的疾患

斯うした現象が度重ると遂には眼精疲勞といふ立派な眼疾に移行し、執務や勉強の能率が著るしく低下して行きます。最初は眼が疲れ易く、物がボンヤリと見えて、いつも睡眠不足のやうな感じが伴ひ、頭が重く或はキリキリ芯が病み、讀書や事務が面倒になり、神經が焦々して來ます。眼精疲勞は近代文化の生んだ特殊の眼疾とも言ふべきで、學生、事務家、或は繕物や編物、細かい細工をする婦人等に非常に多いやうです。

豫防は困難

勿論之を豫防するには、原因になる仕事を中止して、休養すればよい譯ですが、電車の中でさへ新聞雜誌を手離せぬ近代人にそれを求めることは、言ふだけ野暮です其處でこのやうな眼疾を防ぎ、出來得る限り能率を昂めやうとするには、なるべく視力を强くすると共に、若し前記のやうな症状を一つでも自覺したら、迅かに之を回復するやうに心掛けることです。

治療のコツ

斯うした目的に最も合致する方法は優秀な治療と健眼作用のある眼科藥を常用することで、例へばスマイルの如き正しい眼科藥を一日數回點眼すれば大變效果的ですスマイルはその獨特の消炎健眼作用で迅かに眼内の炎症を去り視神經の疲勞を癒やして、視力をハッキリし、眼中を爽やかにする作用があります。殊に讀書や裁縫で眼が疲れて困るやうな場合、執務や計算、タイプライター、精密なデザイン等で視力がボンヤリした場合に、ほんの二三滴常用すると、眼が活々して物がハッキリ見え、結果として能率が增進し、愉快に、スピーディに仕事を運ぶことが出來ます。

高札付の職業女軍
〝安い所斷然嫌や〟
彼氏の選擇以上に用意周到
採用方に手を燒く各方面人事係

〝女だけの都〟出現？

インフレの波に乗り內地新卒業者のサラリーは朗かな「優遇」の前奏曲を歩んでゐるが、こゝ國都新京にも「タイピスト採用」「女事務員入用」「看護婦募集」等々、會社增資、官衙の事務擴大に刺戟されて女子職業戰線は俄然大異狀を來しサラリーは漸騰、官衙、會社、病院等の人事係は引拔きおこぼれ貰ひ受けに頭痛鉢卷の態とある、その一、二を擧げると先づタイピストに就いてみるに舊臘募集して未だ間もない中銀では本月十二日またく新人でなく優秀技術者を募集したところ、職業戰線にスタートせんとする彼女達は先づ現實的な考へからサラリーを天秤にかけて滿洲國政府關係は？、電々は？、電業は？協和會は？と用意周到なもので採用通知を出してもサテ土壇場になるとなかくを腰を上げないから相當なものだ、彼氏を選擇するにこれ位愼重であつたら……とは中銀雀の囀りである

特殊會社中の羨望の中銀は月收約七十圓程度、その二はデパートのショップガールで三中井、金泰の地元需要迹はニッケに押され氣味募集に手古摺つてゐる、食べて最低四十圓が、ニッケガールの收入でショップガール希望の多くは會社の女事務員のサラリーをまづ考慮してから應募するらしいが、こゝは何と云つても容貌が物を言ふので引拔きがチョイチョイ行はれる

その第三は博愛に青春の全部を打ち込む看護婦さんである、特別市立病院では方手を伸ばして五、六名の看護婦を募集してゐるが、何としても採用までに漕ぎ付けない、初日給一圓四十七錢と謂へば餘り惡くはないが女飢饉の新京では希望者が無く、內地輸入も相當の經費が伴ふので桑野科長は溜め息をついてゐる、他所募集の剩餘者を採用せんとは情けない話だ

この狀態は內地からの進出者が少いのと現地女學校卒業者が內地の樣に職業婦人を希望する者が尠い爲だらうが、國都の女が高くなつたとは人事係の悲鳴だ

あす彼岸の入り
冬から春へのバトンタッチ
市內寺院の諸行事

暑さ寒さも彼岸までといふ古諺があるやうに內地では春の彼岸に入れば春酣は最もよき季節となるが滿洲では雪が降るのも珍らしくない、でもどことなく和やかな感觸を覺へてくる、十八日は彼岸の入りそれから廿四日までが彼岸で各寺院ではいろくの法要が厳修され善男善女の參詣が絶へない、各寺院の彼岸行事は

▲大正寺（曙町）三月十八日午後二時より彼岸入法要並子安觀音會說教　廿一日正午より春季皇靈祭上下一統先祖供養說教　廿二日午後二時より豐川稻荷月並祭　廿四日午後二時より十方信者先祖供養大施餓鬼法會

▲淨土宗延春寺（曙町）十八日彼岸入り法要、二十一日から二十四日まで請願毎日午後二時からと八時からの二回

ふわりと軟い感觸
昨夕春雪降る

かはいたペーブメントに心良い春の呼び聲を殘して行く馬車に、公園の動物に、フリジアに、ショーウインドウに國都の人達が春の歡喜に醉ひしれてゐたが一十六日朝どんよりした曇りに明けやがて紛々と牡丹雪が降り出しみる間に國都を銀一色に塗りつぶして仕舞つた、マイナス七度一分柔らかな抵抗力の弱い春の雪も夜になるとぱつたり止んで春宵の月が冴へた、內地はやがて櫻も咲くであらう、大連の郊外に若芽の萠え出づる日も近い、新京では春雪が降つて又とけてそれからだ、ふんはり國都を掩つて牡丹雪日は最早や冷い冬のそれではなく新しい生命の創造を示す暖い歡喜の感觸だ

新京青年學校の綜合自治會

新京青年學校綜合自治會は十五日午後七時から商業學校講堂で開催された、出席者は本多校長以下各職員を始め五百二十餘名の生徒、宮澤君の開會の辭に次いで自治會役員としての功勞者研究科一年窪山勇夫、同有山成海、同川上勇雄、同徐學徐、本科四年大山勇の四君に表彰狀が授與され續いて綜合自治會々則發表、十一年度經過報告、學校長挨拶、會歌募集の件を協議の後思ひくの餘興が演ぜられ、窪山君の閉會の辭終つて自治會、學校の萬歲を三唱して盛會裡に十時解散した

積雪て恐慌
ホロンバイル牧民

【海拉爾國通】興安四省でも畜產の中心地として知られてゐるホロンバイル地方、特に遊牧群の多營地である、新巴爾虎右翼旗、呼倫諾爾湖、貝爾湖、中間地區一帶においては數日來積雪多く、野草は雪に埋れて羊、牛、馬等八十餘萬頭は飼料缺乏のため刻々飢餓に瀕し牧畜を唯一の生產とするこの地方牧民に多大の恐怖と危惧を捲き起してゐる殊に積雪をかき分けて野草を求める力なく、牛もまた雪を掻く事を知らず辛うじて馬のあとに從ひ馬のかき出した野草を奪ひ合つてゐる有樣、此のまゝ放置せば結局體力の弱い羊、次いで牛は餓死續出する外なく、牧民は一大恐慌を來し現地各機關にこれが救濟方陳情してゐる

春の花に魁けて展く
魔術、舞踊の夕べ
天勝開演迫り人氣愈よ旺ん

既報の魔奇術レヴューの夕べ天勝一座は本社後援の下に來る二十日より三日間に亘り記念公會堂で開演することになつた、嬌笑と媚態のリズミカルな躍動天勝孃の一九三七年度新作發表・共に日本ムスメ三十數名が五彩のイルミネーションをあび踊り且つ又唄ひ狂ふ競演亂舞はまさに一大壯觀であらう、上演曲目は魔術、獨唱、ダンス、新舞踊、曲技、ナンセンス、オペラ、レヴューショウ、春のおどり等々華麗豊富なお膳立である、尚本社では讀者優待割引券を發行する筈である（寫眞は天勝孃）

輸組內地視察團
けふ歸京

內地各都市の商工業の發展狀況および經濟部門視察の爲去月二十六日新京を出發した新京輸入組合の內地見學團一行は新潟より清津に出で一日遲れて十七日午前九時四十分着列車で內地の土產話を滿載して賑々しく歸京する筈

自衛團員射殺の匪首
伊通縣境で捕る

十四日午前三時ごろ南關署管內西八里堡にて同地自衛團班長を射殺逃走した殺人犯人についでは事件發生と共に首都警察廳では涙ぐましい捜査活動を續けた結果、事件後二日目の十六日午前九時宮下刑事以下九名の刑事隊は遂に伊通縣双陽縣境の山中を馬橇を驅つて逃走する犯人を發見、左足に彈傷を持つ犯人は抗す術もなく難なく逮捕された、本籍、伊通縣、住所德惠縣張家灣三道街匪首「單劍」揚守田（三十三）で取調べの結果、次の如く彼の兇惡あくなき半生の犯罪史が判明した（寫眞は匪首揚守田）

嘗て滿洲事變直後吉林軍一方の連長として活躍し、其後匪化して常に千名近くの匪團と操つた彼も我國と共に落魄、現在では住所張家灣に歸郷內商を營んだがうまく行かず京圖線スイセン驛附近の祠の中に匪賊當時二挺の拳銃を隱匿した事を思ひ出した揚は新京にて馬強盜を決意して十二日張家灣を出發、同日午後五時同驛にて下車して右モーゼル一號、コルト式拳銃を掘出してそのまゝ徒歩で來京漸く午前二時南關署管內西八里堡に着いたが、ひどく空腹を覺へたので同地農業郭海方に侵入して俺はカ江と言ふ匪首だから食事の用意をしろと命じ同家では饅頭二個を振舞つておいて郭は直ちにこの間附近の自衛團事務所に急報した、張永泰班長以下部下三名が駈けつけたが、追手の迫つたことを知つた揚は拳銃二挺を携へて悠々戶外に表れたところを張班長が物陰から放つた一發は揚の左足膝關節下を貫き、抗し難いと知つた揚は暗闘の中を裏手に逃走せんとして廻り角まで來た瞬間、其處に待ち伏せした張班長とバッタリ會つたが揚はすかさず拳銃を放つて張班長の頭部に致命傷をあたへ暗にまぎれて南方に逃走した而し受けた脚の傷は無理な強行から骨折して約五百米を逃走したところで打ち倒れた十四日午前四時頃其處を通りかゝつた一滿人に救ひを求め馬車に乗せられまづ二道河子の兄の宅にかくまれ傷の手當を受けたが、手配によつて早くも犯人の立ち廻つたことを知つた附近の者が逸早くこの旨自衛團に急報、捜査陣の大活動となつたもので、いよく身に危險の迫つたことを知つた揚は兄の言葉に從つて双陽縣の知人を頼るべく橇を驅り逃走を始めたが伊通縣境山中でまきぞへを食ふことを恐れた兄は弟を捨てゝ逃げ歸つて了つた一方宮下刑事以下は伊通縣に先き廻りして前記友人宅を襲つたが犯人を見出すことを出來なかつたのでその儘歸路に着かんと山中を行く中橇に乗つた犯人を發見有無を言はさず逮捕となつたものである

西班牙の生んだ舞姬
クキタ・ブランコ來る
四月下旬西廣場倶樂部開演

動亂の西班牙を代表する名花一輪、墨西哥舞踊の女クキタブランコは憧れの櫻の日本を慕つて來朝四月二、四、六、八の四日間東京日比谷公會堂の舞踊公演を皮切りに日本代表都市の公演を終へて四月下旬滿洲に渡り滿鐵音樂會の主催で全滿主要都市で公演の豫定で新京では本社後援にて西廣場滿鐵倶樂部で公演すべく準備を進めてゐる

舞姬ブランコは一九一〇年墨西哥に生れ幼少より西班牙に渡り當時有名なマヌエラ・デル・カステロ教授に舞踊を習得爾來北米南米に巡演その素晴らしさ蠱惑的の名舞踊で觀衆を魅了し歐米各新聞は最大の名評を揭げその藝術に對し時早批評を容るゝの餘地なしと迄絶讃の聲を呈してゐる殊にスペインのアンダルシヤ地方に於けるジプシーのメランコ舞踊は傳統的な難舞踊であるがこの舞踊を美しく踊りこなす舞姬中では當代世界第一の賞讃を博してゐるなほ一行には世界的ハーピストメランチエ・レニ孃も加つてゐる（寫眞はクキタ・ブランコ）

お台所にも〝豫算修正〟
物價高依然鰻上り
全滿主要都市の物價調査

本年一月二十日現在の新京以下主要二十都市に於ける日常生活必需品の小賣物價調査の結果が臨時產業調査局から發表されたが總物價指數は前月に比して三・三％の騰貴を示しなほ前年同月に比すれば一二・六％の騰貴となつてゐるなほ昭和九年の平均物價を基準とすれば新京、奉天、哈爾濱、吉林、齊々哈爾、營口及び安東の七都市に於ける總物價指數は一三七・一で前月の一三三・九より三・二％の騰貴となつてゐて、前年來月々昇騰を辿つて來た小賣物價がこの月は舊臘たる關係も加はつて一層の高騰を示し正月用特殊品については特に騰貴を示したものである、種類別に前月を基準としての騰貴率を見ると次の如くである

種類	騰貴率
穀類	四・八％
蔬菜類	八・二％
魚類及肉類	二・九％
其他食料品類	〇・五％
調味嗜好品類	〇・七％
衣料及雜類	九・八％
燈火燃料類	一・四％
總平均	三・三％

次に都市別に見ると前月より下落したのは寧安（一・八％）の一個所、前年同月に比しては富錦（〇・二％）承德（〇・六％）の二個所のみでその他の都市は全部騰貴を示してゐる、前月に比し騰貴した順にこれを擧ぐれば齊々哈爾の一〇・八％を最高に、延吉の九・六％がこれに次ぎ、新京の五・八％が第三位、以下承德、黑河、安東、洮南、赤峰等が四％台の騰貴である

昭和九年の平均を一〇〇として新京に於ける類別物價指數を示せば次のやうな騰勢となつてゐる

種類	指數
穀類	二〇三・三
蔬菜	一三一・四
魚類及肉類	一二七・〇
其他食料品	一六四・七
調味嗜好品	一二一・〇
衣料及雜類	一〇四・二
燈火燃料	一〇九・七
總物價指數	一三五・二

お台所戰線まさに著しい異狀があることがこれらの數字によつて明白に證據立てられてゐるわけである

職なき爲の犯罪
浮浪者間に激增
取締りに勞働者紹介所新設

國都浮浪民の群は市公署經營の南嶺救濟院の積極的活動及び首都警察の取締と相俟つて漸次掃刷されつゝあるが、之等浮浪民は邦人ルンペンとは異り精力減退どころかなかく元氣で先般も收容中の浮浪民が看守人を毆打してデモを敢行、要求を入れんとしたことがあり、また職なきため種々の犯罪をなす者も往々あるので救濟院では、從來の授產場を強化すると同時に日傭苦力の紹介所を新設して土建業者その他需要者と連絡をとり統制を計ることゝなつた、國都日傭勞働者の統制も一部既報の如く總括しようと企圖してゐるが、之等全部を收容する宿所建設は多期の事情に鑑み不可能なので本年度に於ては救濟院附帶事業とし日傭勞働者紹介所を新設して斡旋することになつたものである

徒弟を好まぬ
小學校卒業生
本年卒業生の行方

新京各小學校の卒業式は既報の通り來る二十五、六日の兩日それぐ擧げられるが新京から男子四百六十三名、女子四百八十三名 合計九百四十六名の卒業生のうち上級學校合格者（十五日まで判明の分）は四百八十九名で約五割に當り殘りの半分は尋常科から高等科へ高等科から會社、銀行、商店その他へ袂を分ち結局就職希望者は高等科男子廿九名女子十六名これに對して既に決定したものは男子僅か七名女子は十名、給料からみると女の子は月に二十五、六圓から最高四十九圓といつたのもあるのに男は一十八圓から三十圓程度で女の待遇が遙かによい、なほ最近おかしな現象として男兒側で、街から小僧さん、職人など腕に職を仕込む徒丁の需用が非常に多いのに對して卒業兒童の心理狀態として徒丁をいやがり主として會社、銀行、政府方面の給仕、事務見習ひの方面を望むものが非常に多い點である

あじあ専用の貴賓車
きのふ初上京

純國產で一輛十五萬圓の滿鐵御自慢あじあ専用貴賓車が十六日の試運轉に見事パスして初上京——滿鐵々道工場でかねて特急あじあ専用の貴賓車を作製中であつたが漸く一輛竣工したので十六日大連—奉天間、奉天—新京間で臨時列車を運行して試運したが新京には同日午後三時ダークグリーンに二本の金線の入つた超流線型のスマートな貴賓車を繋いだ臨時列車が北側に滑り込んだ、同車の外觀はあじあの展望車に似てゐるが、最後部にも出入口があり內部には櫻花爛漫の壁畫が飾られ冷房裝置になつてゐる、十六日は直ちに檢車區客車庫に入庫し十七日午前七時三十分大連に向つて引き返へされる

青年學校女子部
第二回修了式

新京青年學校露月町專修科女子部第二回修了式は十八日午前十時から同所において擧行される

接客座談會
けふ公會堂で

新京驛主催接客座談會は十七日午前十時から記念公會堂において開催される

大竹總督府內務局長一行
各地を視察

二十二日新京で開かれる滿鮮水務會議に列席する朝鮮總督府大竹內務局長の一行は二十日來京會議終了後四月十日まで各地を視察する豫定であるが一行の氏名は左の如くである

▲內務局長大竹十郎▲內務局土木課局榛葉孝平▲同技師本間孝義▲遞信局海事課長岡田修一▲遞信局技師松崎嘉雄▲內務局土木事務官坂本嘉一▲外事課事務官福島四雄三▲遞信局書記金子良之助▲內務局屬石原豐造

西川正作氏來社

前新京學校教諭西川正郎氏は十六日退職挨拶に本社へ來訪した

南部教諭全快

新京中學校教務主任南部教諭は昨年四月以來缺勤滿鐵大連醫院に入院加療中であつたが漸く全快十四日歸京、十五日から出勤した

プレンソーダ

世界の戀人、とか純情の日本娘、とか云つて新京の人達はまるでお祭り騒ぎで原節子を迎へた、其の結果がどうだ、放送局は背負投げを食はされファンはひま人と小馬鹿にされ、物も美事に十八娘にやられた態▲當の節ちゃん義兄の熊谷氏に「滿洲の人はん氣ネこれを大陸的と云ふの？」と私語いてゐた、良く云へば大陸的、惡く云へば滿洲ボケ、新らしき土の人々がプレンソーダならでにがりでも飲まされた様な顔をしてゐる間に節ちゃんさつさと行つてしまつた

恩戀 髑髏組(映上演 続画化)

林杢兵衛 金子士郎畫

(三十二)

姤みの刄(三)

井筒親子は、幾代を一室に閉じ籠めて、飽くことなき交る／＼の詰問だ。

「俺が氣に入らぬとでも云ふのか？」

藤左衛門は、幾代の顔を覗くやうに見て、意地悪さうに云ふ。

と、見る／＼幾代の瞼の下から、新らしくまた大粒な涙が持ち上つて、はら／＼と膝に落ちた。

藤三郎は、眼のあたりに女の魂の苦術を見るやうな氣がして物が云はれない樣子である。

「今度のお話は、妾のまるで知らないうちに決めてあつたので御座います」

涙のあとから幾代が云へば

「そんなことはある筈はない。總兵衛は娘も承知と確かに申した」

「それは父が、勝手に申しましたこと……」

「さうとすれば、そちの父は此の井筒家を愚弄致し、その上一萬兩と云ふ大金を騙り困つた不届き者。此の儘では濟まされぬがどうぢや」

「……」

「それからまた、先頃水車小屋に居たあの浪人者は、そちとどう云ふ知り合ひか？」

「……」

「默つてゐては判らぬ。如何ぢや」

「あの方は？……」

「如何致した」

「……」

「云はれぬか。云はれぬところを見ると判つた。さてはそちは父に内證の、隠し男でもあるのだらう？」

「如何にもその隠し男が、只今御挨拶を申し上げる」

藤左衛門の言葉尻を取つて、庭の繁みから、のつそり出た島宗刑部。

その面上には凄い殺氣が漲つてゐる。

「まことに汝は……」

「隠し男の島宗刑部だ。文句があるから邸に參つた。素直に幾代を渡さばよし、さもなくば……」

「左もなくば何んと致す」

「刀にかけても連れ返へるまで」

片笑靨をちらりと見せ、人差指で軽くトン／＼と柄を叩いて相手に示した島宗刑部。

「てもさても笑止千萬。大切であるべき筈の生命一つを持てあます氣狂武士が、わざわざ此處まで熨斗をつけてうせ居つたか。さほどに捨てたい生命なら、老後の慰みに、望み通り藤左衛門が受取りくれやう」

見くびるやうに薄笑ひの藤左衛門。

「斬れるか斬れないか彦四郎貞宗。老人たりとも容赦はせぬぞ」

「云ふた素浪人。幾代も序だ庭に出ろ、それ程に好いた同志なら、地獄の道で添はして與れるわ」

「辱ない。幾代どの心配せずと、こちらへ參られよ」

刑部に呼ばれて、雄々しく立上る幾代の肩を藤左衛門が

「それ……」と、突きやつて

「両名共それへ直れ、重ねて田楽刺に致して與れる」と、云ふや、長押に掛かつた槍をはずして、手早く穂先を拂ふ藤左衛門。

「氣の毒だが幾代、覺悟に及べ、云ひ置くことがあらば父の總兵衛へまで傳へてやる。それからそこな素浪人。その方にも何んとか名前があらう」

「はッ、はッは、血迷はれたか御老人。名乗らずに來るほどの卑怯者では御座らぬが、思ひ出せねば今一度……さうだ念を入れても無駄なこと、御老人にしても殺す相手の名前を覺えておいても仕方があるまい」

「黙れ！、無緣佛では不憫と思ふて聞いてやるのぢや」

「それは辱ない御親切。然らば改めて今一度、俗名島宗刑部と、今度は忘れん樣にお書き下され」

「なに島宗……あの刑部が貴様だつたか？」

「いかにも」

「代官斬りの曲者が……」

「左様、御念には及ばぬこと」

「うーむ」

藤左衛門の傲慢な態度は一變して、一時に襲ふ死の恐怖から、顔色が見る／＼土色に變つて行つた。代官殺しの手並は知つてゐるからだらう。